

鳥取県産業振興機構 平成26年度事業報告

事業名・内容	事業の実績等																																																																																																																																							
I 県内企業の経営基盤の強化の支援																																																																																																																																								
A 新たな販路の開拓や受注機会拡大による取引量の増大を支援する。																																																																																																																																								
1 県内企業の「自立型企业」への成長の推進																																																																																																																																								
(1) 事業化育成支援事業	<p>【実績】</p> <p>○支援状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">担当・項目</th> <th colspan="6">件数</th> <th rowspan="2">計</th> </tr> <tr> <th>製造</th> <th>建設</th> <th>卸売</th> <th>小売</th> <th>サービス</th> <th>その他</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">電機</td> <td>65</td> <td></td> <td></td> <td>7</td> <td></td> <td>6</td> <td>78</td> </tr> <tr> <td>47</td> <td></td> <td></td> <td>5</td> <td></td> <td>6</td> <td>58</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">食品</td> <td>90</td> <td></td> <td>11</td> <td>47</td> <td>15</td> <td>16</td> <td>179</td> </tr> <tr> <td>39</td> <td></td> <td>10</td> <td>41</td> <td>12</td> <td>14</td> <td>116</td> </tr> <tr> <td rowspan="5">次世代</td> <td>LED</td> <td>105</td> <td>2</td> <td>1</td> <td></td> <td>4</td> <td>117</td> </tr> <tr> <td></td> <td>24</td> <td>1</td> <td>1</td> <td></td> <td>3</td> <td>32</td> </tr> <tr> <td>再生エネ</td> <td>80</td> <td>11</td> <td>5</td> <td>4</td> <td>12</td> <td>114</td> </tr> <tr> <td></td> <td>22</td> <td>7</td> <td>4</td> <td>4</td> <td>11</td> <td>50</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>3</td> <td>2</td> <td>3</td> <td></td> <td>4</td> <td>13</td> </tr> <tr> <td></td> <td>3</td> <td>1</td> <td>3</td> <td></td> <td>3</td> <td>11</td> </tr> <tr> <td>小計</td> <td>188</td> <td>15</td> <td>9</td> <td>4</td> <td>20</td> <td>8</td> <td>244</td> </tr> <tr> <td></td> <td>49</td> <td>9</td> <td>8</td> <td>4</td> <td>17</td> <td>6</td> <td>93</td> </tr> <tr> <td>製品開発</td> <td>181</td> <td>17</td> <td></td> <td></td> <td>28</td> <td>8</td> <td>234</td> </tr> <tr> <td></td> <td>32</td> <td>2</td> <td></td> <td></td> <td>6</td> <td>6</td> <td>46</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>524</td> <td>32</td> <td>20</td> <td>58</td> <td>63</td> <td>38</td> <td>735</td> </tr> <tr> <td></td> <td>167</td> <td>11</td> <td>18</td> <td>50</td> <td>35</td> <td>32</td> <td>313</td> </tr> </tbody> </table> <p>※実績 ○延べ件数 735件 目標達成率 73.5% ○実支援企業数 313社 目標達成率 125.2%</p> <p>【成果と課題等】 延べ支援件数は735件となり、対政策目標で265件のマイナスとなったが、実支援企業数は13社となり、年間目標を達成した。延べ支援件数が大きく未達となった主な要因として、電機・機械担当MGの採用が7/1からになったこと、食品担当MGがH26.11月から不在となったことが挙げられるが、実支援企業数は、年度目標を上回っており、多くの企業へ幅広く支援を実施できたと思われる。</p> <p>◎年間プロジェクトの状況 ○電機・機械担当マネージャー（7/1着任）： ・県内企業の特長（強み/弱み）の把握とそれを活かした支援実現に向けた取組み～県内モノづくり企業”の“強み/弱み”を評価し、企業の状況に応じた支援を実施していくための管理ツール“企業カルテ（仮称）”を構築中 ・企業間連携を有効的に活用していくための戦略立案とその仕組みづくり～鳥取県内外企業の連携（相互補完）による“共同受注グループ”の実現とそれを活用した新規販路開拓手法等について、他県の取組みを参考にしながら検討中 ・県内企業の海外進出（販路開拓含む）に係る国際規格適合及び国別リスク情報等調査支援～進出国の業界商品情報及び国別製品規格適合申請先情報等の統合データベースの提示</p> <p>○食品担当マネージャー： ・商品開発の支援 ～市場ニーズが高まっている農産、水産に係る商品のブラッシュアップ等 ・販路開拓の支援 ～東北地方に着目した販路開拓の支援、通販商談会等の新たな形態の商談会の開催 東京を除く関東圏の新規の販路の開拓</p> <p>○次世代産業担当マネージャー： ◇LED産業 ・LED商品開発支援により企業の新技術・新商品の研究開発・商品化の取組みを支援 ～開発支援件数11件・提案型LED商品(プロト品)3件、照明技術講習会開催(8月)、照明セミ</p>	担当・項目	件数						計	製造	建設	卸売	小売	サービス	その他	電機	65			7		6	78	47			5		6	58	食品	90		11	47	15	16	179	39		10	41	12	14	116	次世代	LED	105	2	1		4	117		24	1	1		3	32	再生エネ	80	11	5	4	12	114		22	7	4	4	11	50	その他	3	2	3		4	13		3	1	3		3	11	小計	188	15	9	4	20	8	244		49	9	8	4	17	6	93	製品開発	181	17			28	8	234		32	2			6	6	46	合計	524	32	20	58	63	38	735		167	11	18	50	35	32	313
担当・項目	件数						計																																																																																																																																	
	製造	建設	卸売	小売	サービス	その他																																																																																																																																		
電機	65			7		6	78																																																																																																																																	
	47			5		6	58																																																																																																																																	
食品	90		11	47	15	16	179																																																																																																																																	
	39		10	41	12	14	116																																																																																																																																	
次世代	LED	105	2	1		4	117																																																																																																																																	
		24	1	1		3	32																																																																																																																																	
	再生エネ	80	11	5	4	12	114																																																																																																																																	
		22	7	4	4	11	50																																																																																																																																	
	その他	3	2	3		4	13																																																																																																																																	
	3	1	3		3	11																																																																																																																																		
小計	188	15	9	4	20	8	244																																																																																																																																	
	49	9	8	4	17	6	93																																																																																																																																	
製品開発	181	17			28	8	234																																																																																																																																	
	32	2			6	6	46																																																																																																																																	
合計	524	32	20	58	63	38	735																																																																																																																																	
	167	11	18	50	35	32	313																																																																																																																																	
予算額：892千円 決算額：697千円 専門分野（電機・機械、食品、次世代産業、製品開発）ごとに配置したマネージャーが、「とっとり企業支援ネットワーク」の関係機関と連携して、県内中小企業の経営の革新や販路の開拓に関する新たな施策を企画、推進する。 ○ 機構内プロジェクトの推進 各マネージャーは、担当分野において機構の組織横断的なプロジェクトを実施する。なお、実施に当たっては、機構内の職員を効果的に活用するとともに、外部の専門家も活用する。 また、ものづくりカイゼン塾、農商工連携事業、専門家派遣事業等必要な事業を活用するなど柔軟に対応する。																																																																																																																																								
※政策目標 年間支援件数1,000件(延べ件数)、250件(実件数) 年間プロジェクト件数1件/1マネージャー(中期期間(3～5年後)における自立型企业への発展に資する施策の提案)																																																																																																																																								

事業名・内容	事業の実績等																								
	<p>ナー開催(2月)～</p> <ul style="list-style-type: none"> 次世代環境産業創出プロジェクト事業成果品の量産化の支援 ～花き栽培用照明の本格導入開始(県内ストック、トルコキキョウ農家へ350台(7月))～ ～屋外空間演出用照明の量産納入(照明デザイナーと協働、都内日本庭園に27台設置(4月))～ <p>◇エネルギー産業</p> <ul style="list-style-type: none"> 次世代環境産業創出プロジェクト事業により県内エネルギー関連企業の研究開発を支援。 ～事業1：直流過電流遮断器関連(3月;事業完了)、事業2：ポータブル型蓄電池システム関連(3月;1次設計試作)～ 2次電池開発製造企業の製品開発・量産化、事業化を支援(9月量産納入開始) ～企業コラボ開発会議(定期開催;11月キックオフ)で新商品開発を推進～ 再生可能エネルギー事業者等の支援 ～再エネセミナー開催(11/25)、講師SBエナジー、参加者59名(21企業・2機関)～ <p>○製品開発担当マネージャー：</p> <ul style="list-style-type: none"> 「製品の安全性確保のための社内安全管理体制構築」に関する支援 ～電熱機器という市場リスクの高い製品のODMを行う企業に対し、製品安全について全面的な指導助言を1年半実施。その結果、製品の安全性を確保するうえで、大手に勝るとも劣らない社内体制を構築でき、経産省「製品安全対策優良企業表彰」を受賞。 「芝事業の活性化」に関する支援 ～芝の生産、特に出荷から顧客での施工までの工程をモノづくりの観点から見直し、出荷形態のあるべき姿を提案。当面の取組としてしゃがみ作業を立作業に軽減できる装置のプロトタイプ作成を支援中。あるべき姿の実現に向け、琴浦町議会議員及び町長を含む町職員の勉強会で講師を担当。 「製品開発にまつわる法規」について講義 ～産業技術センターの要請で、和紙製造メーカー向け技術講習会において標記講義を実施 																								
<p>(2) 自動車関連産業育成支援事業</p> <p>予算額：1,583千円 決算額：1,258千円</p> <p>県内企業の自動車産業への参入や商談の成立に向け、自動車関連企業やメーカーと研究会等を通じて、専門技術者や連携企業等との連携を支援する。</p>	<p>【実績】</p> <p>○自動車関連産業育成支援状況</p> <table border="1" data-bbox="539 1032 1490 1496"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>内容</th> <th>実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>新製品の開発</td> <td>(1) 固有技術による新製品開発の支援</td> <td>2件</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">販路の開拓</td> <td>(1) 展示会・商談会の出展/商談支援</td> <td>9件</td> </tr> <tr> <td>(2) 上位メーカーへの県内企業紹介(目標：5社)</td> <td>訪問社数：18社</td> </tr> <tr> <td>(3) 上位メーカーの県内訪問を誘致</td> <td>県内訪問：2件</td> </tr> <tr> <td>(4) 上位メーカー訪問のためのプレゼン資料作成(目標：上期中)</td> <td>「鳥取県自動車部品関連企業紹介」ppt完成(6/6)</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">情報提供等</td> <td>(1) 自動車部品機能構造研究会セミナー開催</td> <td>10/10開催</td> </tr> <tr> <td>(2) 自動車部品機能構造研究会だより発行</td> <td>発行回数：10回</td> </tr> <tr> <td>(3) 自動車部品機能構造研究会NEWS発行</td> <td>発行回数：26回</td> </tr> <tr> <td>(4) 補助金申請等支援</td> <td>支援：4件 採択済：3件</td> </tr> </tbody> </table> <p>【成果と課題等】</p> <p>マツダ tier1 への訪問活動を行い、トライアル見積りをさせていただくことができたが、「量産途中で調達先を変更するほどのコスト競争力がない」のが現実であった。(県内企業には次の機会を捉えるべく粘り強い営業活動の指導)</p>	項目	内容	実績	新製品の開発	(1) 固有技術による新製品開発の支援	2件	販路の開拓	(1) 展示会・商談会の出展/商談支援	9件	(2) 上位メーカーへの県内企業紹介(目標：5社)	訪問社数：18社	(3) 上位メーカーの県内訪問を誘致	県内訪問：2件	(4) 上位メーカー訪問のためのプレゼン資料作成(目標：上期中)	「鳥取県自動車部品関連企業紹介」ppt完成(6/6)	情報提供等	(1) 自動車部品機能構造研究会セミナー開催	10/10開催	(2) 自動車部品機能構造研究会だより発行	発行回数：10回	(3) 自動車部品機能構造研究会NEWS発行	発行回数：26回	(4) 補助金申請等支援	支援：4件 採択済：3件
項目	内容	実績																							
新製品の開発	(1) 固有技術による新製品開発の支援	2件																							
販路の開拓	(1) 展示会・商談会の出展/商談支援	9件																							
	(2) 上位メーカーへの県内企業紹介(目標：5社)	訪問社数：18社																							
	(3) 上位メーカーの県内訪問を誘致	県内訪問：2件																							
	(4) 上位メーカー訪問のためのプレゼン資料作成(目標：上期中)	「鳥取県自動車部品関連企業紹介」ppt完成(6/6)																							
情報提供等	(1) 自動車部品機能構造研究会セミナー開催	10/10開催																							
	(2) 自動車部品機能構造研究会だより発行	発行回数：10回																							
	(3) 自動車部品機能構造研究会NEWS発行	発行回数：26回																							
	(4) 補助金申請等支援	支援：4件 採択済：3件																							
<p>2 県内企業の受注促進・販路開拓の支援</p>																									
<p>(1) 受発注情報等収集提供事業</p> <p>予算額：5,651千円 決算額：4,548千円</p> <p>県内に企業取引CDを2名配置し、県内企業の販路支援や県外発注情報を県内企業に紹介し、県内中小企業の受注機会の拡大に繋げる。</p> <p>発注開拓CDを東京、大阪、名古屋に配置。県外の発注企業を訪問し、情報収集に努めるとともに</p>	<p>【実績】</p> <p>○支援状況</p> <table border="1" data-bbox="539 1727 1417 2069"> <thead> <tr> <th>区分(カッコ内は人数)</th> <th>企業訪問件数等 (4月～H27.3月)</th> <th>企業訪問件数等 (昨年度)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>発注開拓・受注促進CD(4)</td> <td>892件</td> <td>1,182件</td> </tr> <tr> <td>企業取引CD(2)</td> <td>1,365件</td> <td>1,480件</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>2,257件</td> <td>2,662件</td> </tr> <tr> <td>あっ旋(見積り)件数</td> <td>733件</td> <td>929件</td> </tr> <tr> <td>成約件数</td> <td>211件</td> <td>312件</td> </tr> <tr> <td>成約率</td> <td>28.7%</td> <td>33.5%</td> </tr> <tr> <td>取引成立金額</td> <td>225,743千円 (成立当初受注額)</td> <td>331,680千円 (成立当初受注額)</td> </tr> </tbody> </table> <p>※受注対策重点支援事業の受注促進CDの実績を含む</p>	区分(カッコ内は人数)	企業訪問件数等 (4月～H27.3月)	企業訪問件数等 (昨年度)	発注開拓・受注促進CD(4)	892件	1,182件	企業取引CD(2)	1,365件	1,480件	合計	2,257件	2,662件	あっ旋(見積り)件数	733件	929件	成約件数	211件	312件	成約率	28.7%	33.5%	取引成立金額	225,743千円 (成立当初受注額)	331,680千円 (成立当初受注額)
区分(カッコ内は人数)	企業訪問件数等 (4月～H27.3月)	企業訪問件数等 (昨年度)																							
発注開拓・受注促進CD(4)	892件	1,182件																							
企業取引CD(2)	1,365件	1,480件																							
合計	2,257件	2,662件																							
あっ旋(見積り)件数	733件	929件																							
成約件数	211件	312件																							
成約率	28.7%	33.5%																							
取引成立金額	225,743千円 (成立当初受注額)	331,680千円 (成立当初受注額)																							

事業名・内容	事業の実績等																																								
<p>に、県内の企業取引CDと連携しビジネスマッチングを行う。</p> <p>発注企業向けに「受注企業ガイドブック」を、大手発注メーカーに提案型冊子「魅せます！鳥取企業の得意技」を提供し、県内企業の設備・技術・商品を広くPRして受注機会の拡大につなげる。※政策目標 発注件数750件、成約件数250件</p>	<p>【年間目標達成率】 発注件数：97.7% 成約件数：84.4%</p> <p>【成果と課題等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・販路開拓にあたっては引き続き低迷している「プレス部品」「電子機器（基板）」分野の案件を中心に開拓したが、この分野の仕事は全国的に不足しており、案件が出てこなかったため、あつ旋件数が伸びず、目標達成率が97.7%にとどまった。 ・切削・研削、機械装置・金型などの分野を中心に県内企業の受注が好調なため、新たな仕事が入りにくい状況。①生産キャパがない、②人材不足、③利益率の悪い仕事を無理してとらない等の理由で成約件数の目標達成率が84.4%にとどまった。 ・東京、愛知、大阪それぞれの地域特性や産業構造を考慮し、地域別に販売戦略を立てることで、成約件数の増加を図っている。 <p>○新規発注企業の開拓状況 努力目標：各地域4件/月の新規訪問（4月～H27.3月）</p> <table border="1" data-bbox="539 600 1193 862"> <thead> <tr> <th rowspan="2">地域</th> <th rowspan="2">訪問件数</th> <th colspan="4">今後の見込み</th> </tr> <tr> <th>◎</th> <th>○</th> <th>△</th> <th>×</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>大阪</td> <td>54件</td> <td>1</td> <td>26</td> <td>20</td> <td>7</td> </tr> <tr> <td>名古屋</td> <td>35件</td> <td>8</td> <td>5</td> <td>17</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>東京</td> <td>56件</td> <td>7</td> <td>23</td> <td>24</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>近隣県</td> <td>58件</td> <td>21</td> <td>19</td> <td>10</td> <td>8</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>203件</td> <td>37</td> <td>73</td> <td>71</td> <td>22</td> </tr> </tbody> </table> <p>◎…案件をいただいた。 ○…継続訪問すれば案件出てきそう。 △…普通の感触。1度だけではわからないので、継続して様子を見る。 ×…案件出てくる可能性は低い。</p> <p>※年間努力目標達成率 105.7%</p>	地域	訪問件数	今後の見込み				◎	○	△	×	大阪	54件	1	26	20	7	名古屋	35件	8	5	17	5	東京	56件	7	23	24	2	近隣県	58件	21	19	10	8	合計	203件	37	73	71	22
地域	訪問件数			今後の見込み																																					
		◎	○	△	×																																				
大阪	54件	1	26	20	7																																				
名古屋	35件	8	5	17	5																																				
東京	56件	7	23	24	2																																				
近隣県	58件	21	19	10	8																																				
合計	203件	37	73	71	22																																				
<p>(2) 受注対策重点支援事業</p> <p>予算額：4,164千円 決算額：3,670千円</p> <p>県内企業の設備・技術・商品を広くPRして、県内中小企業の受注機会の拡大に繋げるため、県内に受注促進コーディネーター（以下、CDという）を1名配置し、近隣県（兵庫県、岡山県、広島県、島根県）の企業を訪問して発注案件情報を収集する。</p> <p>※政策目標 受注件数150件、成約件数30件</p>	<p>【実績】</p> <p>○支援状況</p> <table border="1" data-bbox="539 1093 1417 1326"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>企業訪問件数等 (4月～H27.3月)</th> <th>企業訪問件数等 (昨年度)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>あつ旋（見積り）件数</td> <td>149件</td> <td>148件</td> </tr> <tr> <td>成約件数</td> <td>26件</td> <td>20件</td> </tr> <tr> <td>成約率</td> <td>17.4%</td> <td>13.5%</td> </tr> <tr> <td>取引成立金額</td> <td>49,680千円 (成立当初受注額)</td> <td>6,808千円 (成立当初受注額)</td> </tr> </tbody> </table> <p>○コーディネーターによる成約件数 年間目標達成率 発注件数：99.3% 成約件数：86.6%</p> <p>【成果と課題等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・景気回復基調で近隣県の企業でも仕事が増えてきており、外に出したがっていることから、あつ旋件数は概ね計画通りに伸び、目標達成率は99%となった。しかし、個々の案件をみるとコスト比較だけの案件も含まれ、金額の安いものは成約に至らないことから成約率は20%以下となり、成約件数の目標達成率は86.6%にとどまった。 ・余剰人員を抱えて困っていた電子部品製造の企業に機械系部品の組立の仕事を紹介。当初、部品組立のみの仕事で利益が出ていなかったが、県内CDと連携して工程改善を進め、利益が出るようになり発注企業からも信頼を得られた。受注数量も増加し、検査、梱包、出荷まで任せられるようになったことで、さらに利益増に繋がった。 	区分	企業訪問件数等 (4月～H27.3月)	企業訪問件数等 (昨年度)	あつ旋（見積り）件数	149件	148件	成約件数	26件	20件	成約率	17.4%	13.5%	取引成立金額	49,680千円 (成立当初受注額)	6,808千円 (成立当初受注額)																									
区分	企業訪問件数等 (4月～H27.3月)	企業訪問件数等 (昨年度)																																							
あつ旋（見積り）件数	149件	148件																																							
成約件数	26件	20件																																							
成約率	17.4%	13.5%																																							
取引成立金額	49,680千円 (成立当初受注額)	6,808千円 (成立当初受注額)																																							
<p>(3) 町工場活性化支援事業</p> <p>予算額：4,494千円 決算額：3,729千円</p> <p>農業生産に係る関連施設の保守業務（メンテナンス・修繕等）に対し、町工場等の連携体制を構築することにより、県内企業の受注確保を促進し、ビジネスマッチングを図る。※政策目標 成約件</p>	<p>【実績】</p> <p>○支援状況</p> <table border="1" data-bbox="539 1796 1417 2065"> <thead> <tr> <th colspan="2">取引関係</th> <th>実績 (4月～H27.3月)</th> <th>実績 (昨年度)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">農業団体－町工場</td> <td>成約件数</td> <td>4件</td> <td>5件</td> </tr> <tr> <td>受注成約金額</td> <td>1,143千円</td> <td>649千円</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">民間企業間</td> <td>成約件数</td> <td>11件</td> <td>2件</td> </tr> <tr> <td>受注成約金額</td> <td>12,985千円</td> <td>50千円</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">合計</td> <td>成約件数</td> <td>15件</td> <td>7件</td> </tr> <tr> <td>受注成約金額</td> <td>14,128千円</td> <td>699千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>年間目標達成率 成約件数：50%</p>	取引関係		実績 (4月～H27.3月)	実績 (昨年度)	農業団体－町工場	成約件数	4件	5件	受注成約金額	1,143千円	649千円	民間企業間	成約件数	11件	2件	受注成約金額	12,985千円	50千円	合計	成約件数	15件	7件	受注成約金額	14,128千円	699千円															
取引関係		実績 (4月～H27.3月)	実績 (昨年度)																																						
農業団体－町工場	成約件数	4件	5件																																						
	受注成約金額	1,143千円	649千円																																						
民間企業間	成約件数	11件	2件																																						
	受注成約金額	12,985千円	50千円																																						
合計	成約件数	15件	7件																																						
	受注成約金額	14,128千円	699千円																																						

事業名・内容	事業の実績等																																																																					
数 30 件	<p>【成果と課題等】</p> <ul style="list-style-type: none"> パンフレットを広く県内外に配布してPRした結果、農業団体だけでなく、県内外の企業からの見積案件が増えた。結果として、受注成立件数、金額が前年度よりも増加した。愛知県の企業からは継続的に注文が入るようになった。 アシスト中部の代表企業であるトータルテクノサービス ウィズの傘下に営業担当を1名配置し、農業団体との窓口として今後も継続的に案件に対応できるように体制を強化した。 本年度で事業が終了したが、今後も引き続きグループ内で定例会、報告会を開催し情報交換や連携強化が図れるようにした。 今後は機構本部でフォローする。農業団体への協力も県内外からの取引案件の紹介も引き続き行う。町工場活性化支援ネットワークの関係機関とも引き続き連携・協力する。 																																																																					
<p>予算額：29,501千円(※) 決算額：23,990千円(※) ※(4)、(5) 合算</p> <p>(4) 専門展示会出展支援事業 県内企業の製品・技術を広くアピールし、新規取引先の開拓や販路の拡大を支援するため、東京、大阪、名古屋など大都市圏で開催される集客能力の高い専門展示会に鳥取県ブースを設置する。</p>	<p>【実績】</p> <p>○H26年度専門展示会（国内）出展状況</p> <table border="1" data-bbox="539 571 1428 817"> <thead> <tr> <th>期日</th> <th>名称</th> <th>企業数</th> <th>商談件数</th> <th>成立金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5/27～5/30</td> <td>NEW環境展2014</td> <td>5社</td> <td>33件</td> <td>商談中</td> </tr> <tr> <td>6/25～6/27</td> <td>機械要素技術展</td> <td>4社</td> <td>50件</td> <td>300千円</td> </tr> <tr> <td>11/5～11/8</td> <td>メッセナゴヤ</td> <td>3社</td> <td>42件</td> <td>商談中</td> </tr> <tr> <td>1/14～1/16</td> <td>電子部品EXPO</td> <td>2社</td> <td>24件</td> <td>商談中</td> </tr> <tr> <td>3/3～3/6</td> <td>FOODEX JAPAN 2015</td> <td>6社</td> <td>164件</td> <td>商談中</td> </tr> <tr> <td>3/3～3/6</td> <td>建築・建材展2015</td> <td>4社</td> <td>39件</td> <td>420千円</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> NEW環境展は、昨年の2社から5社へと出展企業が大きく増加した上に、出展した5社すべてが来年も出展したいと回答されるなど非常に好評であった。 <p>○H24～H25年度の専門展示会（国内）出展後のフォロー状況</p> <table border="1" data-bbox="523 952 1284 1142"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>H24年度</th> <th>H25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">ものづくり系 専門展示会</td> <td>継続</td> <td>10社</td> <td>1社</td> </tr> <tr> <td>新規</td> <td>2社</td> <td>14社</td> </tr> <tr> <td>成約金額</td> <td>17,598千円</td> <td>25,721千円</td> </tr> <tr> <td>調査期間</td> <td>(1年間)</td> <td>(1年～1年半)</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">※LED関連の展示会を除く</p> <table border="1" data-bbox="523 1176 1284 1366"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>H24年度</th> <th>H25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">食品系 専門展示会</td> <td>継続</td> <td>4社</td> <td>14社</td> </tr> <tr> <td>新規</td> <td>6社</td> <td>4社</td> </tr> <tr> <td>成約金額</td> <td>4,454千円</td> <td>12,967千円</td> </tr> <tr> <td>調査期間</td> <td>(1年間)</td> <td>(1年～1年半)</td> </tr> </tbody> </table>	期日	名称	企業数	商談件数	成立金額	5/27～5/30	NEW環境展2014	5社	33件	商談中	6/25～6/27	機械要素技術展	4社	50件	300千円	11/5～11/8	メッセナゴヤ	3社	42件	商談中	1/14～1/16	電子部品EXPO	2社	24件	商談中	3/3～3/6	FOODEX JAPAN 2015	6社	164件	商談中	3/3～3/6	建築・建材展2015	4社	39件	420千円			H24年度	H25年度	ものづくり系 専門展示会	継続	10社	1社	新規	2社	14社	成約金額	17,598千円	25,721千円	調査期間	(1年間)	(1年～1年半)			H24年度	H25年度	食品系 専門展示会	継続	4社	14社	新規	6社	4社	成約金額	4,454千円	12,967千円	調査期間	(1年間)	(1年～1年半)
期日	名称	企業数	商談件数	成立金額																																																																		
5/27～5/30	NEW環境展2014	5社	33件	商談中																																																																		
6/25～6/27	機械要素技術展	4社	50件	300千円																																																																		
11/5～11/8	メッセナゴヤ	3社	42件	商談中																																																																		
1/14～1/16	電子部品EXPO	2社	24件	商談中																																																																		
3/3～3/6	FOODEX JAPAN 2015	6社	164件	商談中																																																																		
3/3～3/6	建築・建材展2015	4社	39件	420千円																																																																		
		H24年度	H25年度																																																																			
ものづくり系 専門展示会	継続	10社	1社																																																																			
	新規	2社	14社																																																																			
	成約金額	17,598千円	25,721千円																																																																			
	調査期間	(1年間)	(1年～1年半)																																																																			
		H24年度	H25年度																																																																			
食品系 専門展示会	継続	4社	14社																																																																			
	新規	6社	4社																																																																			
	成約金額	4,454千円	12,967千円																																																																			
	調査期間	(1年間)	(1年～1年半)																																																																			
<p>(5) 商談会等開催事業 県内中小企業の販路開拓を支援するため、各種商談会（提案型、近隣県、進出企業向け、中国ブロック合同、近畿・四国合同、食品等）を開催する。</p>	<p>【実績】</p> <p>○商談会等開催状況 ものづくり関係（提案型）</p> <table border="1" data-bbox="523 1500 1476 2027"> <thead> <tr> <th>開催</th> <th>名称</th> <th>参加者数 (単位:社)</th> <th>商談件数・折衝状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>4/24</td> <td>日立造船との個別商談会</td> <td>発注：1社 受注：11社</td> <td>県内企業を訪問いただくも具体的なマッチングにつながらず。</td> </tr> <tr> <td>7/24</td> <td>エクセディ部品見学会</td> <td>発注：1社 受注：6社</td> <td>6社のうち3社が前向きにアプローチ。1社営業継続。2社マッチせず。</td> </tr> <tr> <td>11/20</td> <td>マツダ技術シーズ提案会</td> <td>発注：1社 受注：2社</td> <td>2社参加。判断待ち。</td> </tr> <tr> <td>11/27</td> <td>部素材シーズ技術発信会（マツダtier1向）</td> <td>発注：1社 受注：2社</td> <td>2社参加。引き合い無</td> </tr> <tr> <td>2/26</td> <td>ダイハツ展示商談会</td> <td>発注：1社 受注：1社</td> <td>1社出展。見積もり依頼2件。</td> </tr> <tr> <td>3/17</td> <td>三菱自工ニーズ発信会</td> <td>発注：1社 受注：2社</td> <td>1社参加。個別面談へ。</td> </tr> <tr> <td>3/6</td> <td>ダイキン工業ニーズマッチング</td> <td>発注：1社 受注：1社</td> <td>1社エントリー。個別面談へ。</td> </tr> </tbody> </table>	開催	名称	参加者数 (単位:社)	商談件数・折衝状況	4/24	日立造船との個別商談会	発注：1社 受注：11社	県内企業を訪問いただくも具体的なマッチングにつながらず。	7/24	エクセディ部品見学会	発注：1社 受注：6社	6社のうち3社が前向きにアプローチ。1社営業継続。2社マッチせず。	11/20	マツダ技術シーズ提案会	発注：1社 受注：2社	2社参加。判断待ち。	11/27	部素材シーズ技術発信会（マツダtier1向）	発注：1社 受注：2社	2社参加。引き合い無	2/26	ダイハツ展示商談会	発注：1社 受注：1社	1社出展。見積もり依頼2件。	3/17	三菱自工ニーズ発信会	発注：1社 受注：2社	1社参加。個別面談へ。	3/6	ダイキン工業ニーズマッチング	発注：1社 受注：1社	1社エントリー。個別面談へ。																																					
開催	名称	参加者数 (単位:社)	商談件数・折衝状況																																																																			
4/24	日立造船との個別商談会	発注：1社 受注：11社	県内企業を訪問いただくも具体的なマッチングにつながらず。																																																																			
7/24	エクセディ部品見学会	発注：1社 受注：6社	6社のうち3社が前向きにアプローチ。1社営業継続。2社マッチせず。																																																																			
11/20	マツダ技術シーズ提案会	発注：1社 受注：2社	2社参加。判断待ち。																																																																			
11/27	部素材シーズ技術発信会（マツダtier1向）	発注：1社 受注：2社	2社参加。引き合い無																																																																			
2/26	ダイハツ展示商談会	発注：1社 受注：1社	1社出展。見積もり依頼2件。																																																																			
3/17	三菱自工ニーズ発信会	発注：1社 受注：2社	1社参加。個別面談へ。																																																																			
3/6	ダイキン工業ニーズマッチング	発注：1社 受注：1社	1社エントリー。個別面談へ。																																																																			

事業名・内容	事業の実績等			
	ものづくり関係 (受発注)			
	開催	名称	参加者数 (単位:社)	商談件数・折衝状況
	9/10	中国ブロック商談会 (山口)	発注:60社 受注:16社	58面談を実施。 半年で4件の取引が成立。
	9/25	ものづくり受発注商談会 (大阪)	発注:95社 受注:16社	41面談を実施。 半年で3件の取引が成立。
	12/9	鳥取県企業発掘商談会 (鳥取)	発注:10社 受注:37社	93面談を実施。 3ヶ月で11件の取引が成立。
	1/15	上海ものづくり商談会 (中国・上海)	発注:29社 受注:4社	20面談を実施。 2ヶ月で1件の取引が成立。
	2/18 ・19	近畿・四国合同商談会 (京都)	発注:170社 受注:25社	64面談を実施。 まだ成立には至らず継続して支援中
	3/11	神戸地区広域商談会 (神戸)	発注:29社 受注:7社	18面談を実施。 まだ成立には至らず継続して支援中
	食品関係			
	開催	名称	参加者 (単位:社)	商談件数 成立件数 成立金額
	5/21	第2回通信販売商談会	発注:2 受注:20	28件 6件 商談中
	6/9 ~11	いちい商談会	発注:1 受注:20	20件 11件 商談中
	6/12 ~14	リオンドールコーポレーション商談会	発注:1 受注:31	31件 23件 商談中
6/26 ・27	マエダ商談会	発注:1 受注:24	16件 13件 商談中	
7/8 ・9	第1回京北スーパー商談会	発注:1 受注:20	20件 8件 商談中	
9/9 ・10	第2回京北スーパー商談会	発注:1 受注:20	22件 7件 商談中	
9/26	中国シジシー展示商談会	発注:17 受注:7	20件 3件 商談中	
【成果と課題】				
○食品関連				
<ul style="list-style-type: none"> 通信販売商談会は好評であるが、テレビでの販売では商品のプレミアム感等が求められるため、アピールポイントを明確にしていないと成約につなげるのが難しい。 東北3社の商談会では、各バイヤーとも水産品や農産物に深く興味を示し、「鳥取フェア」を開催するバイヤーもあり、3社平均で約7割の商談成立の見込みとなった。 東京を除く関東圏への新たな販路開拓ため、千葉県に本社を置くスーパーとの商談会を行い、バイヤーに県内の農産品、水産加工品、一般加工品等についてPRを行った。 				
ビジネスマッチング				
開催	名称	参加者数 (単位:社)	商談件数・折衝状況	
7/7	大和ハウスグループ BMエントリー	発注:1社 受注:3社	エントリーした企業3社が書類選考 通過し、面談するも取引に至らず	
10/6	積水ハウスニーズ説明会	発注:1社 受注:2社	2社(3件)の提案をエントリーし2 件(1社)が面談するもマッチせず	
10/7	ニーズ提示型ビジネス マッチング説明会	発注:5社 受注:2社	2社の提案をエントリーし、1社が面 談へ進むも、マッチせず。	
10/23	川崎重工業・車両カン パニー・ニーズ説明会	発注:1社 受注:1社	1社(2件)の提案をエントリーし面 談へ進むも、マッチせず。	
10/27	タイガー魔法瓶ニーズ 説明会	発注:1社 受注:1社	1社の提案をエントリーし面談。 開発段階から連携を打診中。	

事業名・内容	事業の実績等			
	3/6	ダイキン工業・第6次ビジネスマッチング	発注：1社 受注：1社	1社がエントリーし、選考を通過。5月以降工場見学へ。
	3/23	小林製菓との技術マッチング会	発注：1社 受注：募集	マッチしそうな県内企業や関係機関にエントリー打診中（4月末まで）
	—	オープンイノベーションマッチング	発注：— 受注：1社	1社がエントリーし企業との面談まで進んだが具体的マッチには至らず

3 県内企業の海外展開の支援

(1) 「北東アジアゲートウェイ+」実践事業

予算額：16,911千円
決算額：11,798千円

- ・「海外サポーター」を外部委託して設置し、現地の情報収集、情報提供、訪問時のアテンドを行う。
- ・県内企業の出展意欲が高い地域等の海外見本市、商談会に出展し、海外販路の開拓を行う。
- ・ものづくり系企業の海外販路拡大を支援するため、現地企業や外資系企業とのビジネスマッチング（商談会）を行う

【実績】

○海外サポーターの設置状況

地域	主な業務内容
台湾(台北)	現地の最新情報を毎月1回レポートにして提出(年12回)
中国(上海)	各種貿易投資の係る相談対応(無料/有料)
韓国(ソウル)	機構等の現地訪問時の対応 県内企業を訪問、ビジネス創出の検討(中国サポーター)

- ・毎月のレポートを「とっとり・グローバルウォッチ」に掲載し、県内企業等へ情報発信
グローバルウォッチ配信回数：12回
貿易相談・現地対応：台湾サポーター2件

○平成26年度の海外見本市への出展

商談会・展示会（海外）支援状況

開催	商談会名	分野	商談件数	成約金額
9/5-9/9	北東アジア博覧会商品展 (吉林省長春市)	総合	39件	約443千円
9/17-9/30	微風広場鳥取県物産展 (台湾台北市)	食品	12社	約3,000千円
9/26, 9/27	山陰ブランド展inロシア (ウラジオストク市)	食品	5件	約681千円
10/24-10/25	江原医療機器展示会	ものづくり	23件	—
3/2	鳥取県食品輸出商談会	食品	21件	2,560千円

○ものづくり系企業の海外展開支援

1月15日に上海で開催した「ものづくり中国進出企業上海商談会」の開催に合わせ、現地日系企業を訪問し意見交換を実施。将来的な事業参加の可能性を探った。

(2) 新たなビジネスモデル創出支援事業

予算額：3,767千円
決算額：3,467千円

県内企業が独自に海外見本市に参加し、販路開拓等に取り組むための海外見本市等出展経費やサンプル輸入、輸出入に伴う関係書類作成等に要する経費の一部を助成する。

【実績】

○補助金の採択状況

申請者	事業内容	金額(千円)	備考
ビック・ツール	米国機械見本市	1,000	完了済
華誦絵	トルコ服飾商談会	113	完了済
鳥取再資源化研究所	ベトナム展示会	697	完了済
旭東電気	韓国 GMES 展示会	129	完了済
イナバゴム	韓国 GMES 展示会	187	完了済
カニ倶楽部	カオフードフェスティバル	965	完了済
華誦絵	トルコ服飾商談会	185	完了済
北陽冷蔵	台湾物産展	162	完了済
計（採択）	8件	3,438	

【成果と課題】

・ビック・ツール

見本市にて工具の性能を実演してPRしたところ複数社から引合いを受け、うち1社と取引成立。現在複数社と交渉継続中。

・華誦絵

出展を契機にトルコ企業との現地製造委託に関して商談中。

・鳥取再資源化研究所

日本企業の現地代理店から同社の商品を使った水質浄化システムの開発を行いたいとの申し出があり商談中。

・旭東電気

部材サンプルの製造受託について商談中。

事業名・内容	事業の実績等																																
	<ul style="list-style-type: none"> ・イナバゴム 部材サンプルの製造受託について、秘密保持契約を締結し、仕様規格の確認を行いたいという申し出があり商談中。 ・カニ倶楽部 物産展での販売活動のほか、現地の有力食品卸企業と商談し現在価格交渉中。 ・華誦絵 現地企業との業務提携契約締結。 ・北陽冷蔵 9月微風広場鳥取県物産展出展を契機に出展。将来的に常設販売スペース確保に向けて商談中。 																																
<p>(3)とっとり国際ビジネスセンター運営事業</p> <p>予算額：23,707千円 決算額：19,964千円</p> <p>県内企業からの海外展開に関する各種相談に対応するためのスタッフ（コーディネーター、専門相談員、外国語スタッフ（韓国、ロシア、中国）を配置する。 コーディネーターを対象国別担当から、食品系、ものづくり系の分野別・機能別担当に移行し、各企業の現状・課題を把握しつつ海外戦略の展開を図る。 ※政策目標 スタッフの支援件数1000件、企業支援件数100件</p>	<p>【実績】</p> <p>○支援件数</p> <table border="1" data-bbox="539 573 1422 775"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th rowspan="2">件数等</th> <th colspan="3">内訳</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>翻訳</th> <th>通訳</th> <th>相談</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">支援件数</td> <td>韓国語通訳等</td> <td>577</td> <td>363</td> <td>179</td> <td>35</td> </tr> <tr> <td>ロシア語通訳等</td> <td>171</td> <td>108</td> <td>40</td> <td>23</td> </tr> <tr> <td>中国語通訳等</td> <td>132</td> <td>61</td> <td>34</td> <td>37</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>880</td> <td>532</td> <td>253</td> <td>95</td> </tr> </tbody> </table> <p>・通訳、翻訳業務だけでなく、企業からの相談対応や展示会等の企画立案にも参画</p> <p>○専門相談員による企業支援件数：104件 ・県内企業からの海外展開戦略の相談対応を実施。</p> <p>○コーディネーター等による企業支援件数：479件</p>	区分	件数等	内訳			備考	翻訳	通訳	相談	支援件数	韓国語通訳等	577	363	179	35	ロシア語通訳等	171	108	40	23	中国語通訳等	132	61	34	37	計	880	532	253	95		
区分	件数等			内訳				備考																									
		翻訳	通訳	相談																													
支援件数	韓国語通訳等	577	363	179	35																												
	ロシア語通訳等	171	108	40	23																												
	中国語通訳等	132	61	34	37																												
	計	880	532	253	95																												
<p>(4)ウラジオストクビジネスサポートセンター設置運営事業</p> <p>予算額：14,800千円 決算額：14,375千円</p> <p>県内企業のロシア展開を支援するとともに、ビジネスマッチングによる日露間のビジネス創出を図るため、外部委託によりウラジオストクビジネスサポートセンターの設置・運営を行う</p> <p>※政策目標 相談件数300件</p>	<p>【実績】</p> <p>○サポートセンター運営状況（日露双方合計） →センコン物流株式会社に業務委託</p> <table border="1" data-bbox="539 1178 940 1357"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>件数等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">支援件数</td> <td>相談・来訪</td> <td>111</td> </tr> <tr> <td>翻訳支援</td> <td>127</td> </tr> <tr> <td>通訳支援等</td> <td>68</td> </tr> </tbody> </table> <p>【成果と課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中海市長会と初めて共催し、現地で「山陰ブランド展inロシア」を開催。 ・ウラジオ市内に日本料理店出店を計画している県内企業の現地訪問をアレンジ。 	区分	件数等	支援件数	相談・来訪	111	翻訳支援	127	通訳支援等	68																							
区分	件数等																																
支援件数	相談・来訪	111																															
	翻訳支援	127																															
	通訳支援等	68																															
<p>B 県内企業の経営改善を支援する</p>																																	
<p>1 相談窓口対応及び専門家の派遣</p>																																	
<p>(1) 専門家派遣事業</p> <p>予算額：12,520千円 決算額：6,582千円</p> <p>中小企業者の依頼により「ISO取得」「技術相談」「IT化の推進」「ビジネスプランの作成」「情報セキュリティ対応」など各分野の専門家（経営革新アドバイザー）を派遣する。</p> <p>※政策目標 派遣件数50件</p>	<p>【実績】</p> <p>○専門家派遣件数(申込受付ベース)</p> <table border="1" data-bbox="539 1664 1493 1977"> <thead> <tr> <th>項目名</th> <th>件数</th> <th>主な内容</th> <th>備考 (特徴的なもの)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>経営全般</td> <td>8件</td> <td>経営全般に関するアドバイス</td> <td>生産管理改善支援他</td> </tr> <tr> <td>技術</td> <td>1件</td> <td>商品開発に係る技術レベルアップ</td> <td>技術力ブラッシュアップ</td> </tr> <tr> <td>マーケティング</td> <td>2件</td> <td>新商品開発に係るブランディング等</td> <td>自社ブランド開発支援他</td> </tr> <tr> <td>IT</td> <td>6件</td> <td>情報化支援</td> <td>効率的なHPの構築他</td> </tr> <tr> <td>ISO</td> <td>10件</td> <td>ISO取得支援</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>7件</td> <td>人材育成他</td> <td>コーチング</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>34件</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>年間目標達成率 派遣件数：68%</p> <p>・本事業を機構があらゆる分野の企業に対して適用可能な支援ツールとなるよう積極的に活用していきたい。</p>	項目名	件数	主な内容	備考 (特徴的なもの)	経営全般	8件	経営全般に関するアドバイス	生産管理改善支援他	技術	1件	商品開発に係る技術レベルアップ	技術力ブラッシュアップ	マーケティング	2件	新商品開発に係るブランディング等	自社ブランド開発支援他	IT	6件	情報化支援	効率的なHPの構築他	ISO	10件	ISO取得支援		その他	7件	人材育成他	コーチング	合計	34件		
項目名	件数	主な内容	備考 (特徴的なもの)																														
経営全般	8件	経営全般に関するアドバイス	生産管理改善支援他																														
技術	1件	商品開発に係る技術レベルアップ	技術力ブラッシュアップ																														
マーケティング	2件	新商品開発に係るブランディング等	自社ブランド開発支援他																														
IT	6件	情報化支援	効率的なHPの構築他																														
ISO	10件	ISO取得支援																															
その他	7件	人材育成他	コーチング																														
合計	34件																																

事業名・内容	事業の実績等																																																									
<p>(2) 中小企業相談支援事業</p> <p>予算額：9,215千円 決算額：7,862千円</p> <p>「最低賃金総合相談支援センター」の相談窓口を設置し、中小企業庁等が実施する生産性向上等の経営改善に向けた支援事業と連携を図りながら、経営改善及び労働条件管理の相談に応じる。 ※政策目標 相談 50 件、派遣 80 件</p>	<p>【実績】</p> <p>○最低賃金総合相談支援センターの支援状況</p> <table border="1" data-bbox="544 219 1453 320"> <thead> <tr> <th>相談件数</th> <th>派遣件数</th> <th>主な相談内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>76件</td> <td>136件</td> <td>就業規則・賃金規程の作成アドバイス、業務改善助成金・労使協定・社会保険事務手続きのアドバイス等</td> </tr> </tbody> </table> <p>※年間目標達成率 相談 152%、派遣 170%</p> <p>○労務改善セミナー・シンポジウム</p> <table border="1" data-bbox="544 421 1453 600"> <thead> <tr> <th>日程</th> <th>内容</th> <th>32名参加(定員50名)充足率64%</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">3/9</td> <td>講演Ⅰ：人が輝く職場づくり 講師：人と経営研究所 所長 大久保 寛司 氏</td> <td>満足度 97%</td> </tr> <tr> <td>講演Ⅱ：労務管理のツボ 講師：社会保険労務士・行政書士 服部 昭氏</td> <td>満足度 78%</td> </tr> </tbody> </table>	相談件数	派遣件数	主な相談内容	76件	136件	就業規則・賃金規程の作成アドバイス、業務改善助成金・労使協定・社会保険事務手続きのアドバイス等	日程	内容	32名参加(定員50名)充足率64%	3/9	講演Ⅰ：人が輝く職場づくり 講師：人と経営研究所 所長 大久保 寛司 氏	満足度 97%	講演Ⅱ：労務管理のツボ 講師：社会保険労務士・行政書士 服部 昭氏	満足度 78%																																											
相談件数	派遣件数	主な相談内容																																																								
76件	136件	就業規則・賃金規程の作成アドバイス、業務改善助成金・労使協定・社会保険事務手続きのアドバイス等																																																								
日程	内容	32名参加(定員50名)充足率64%																																																								
3/9	講演Ⅰ：人が輝く職場づくり 講師：人と経営研究所 所長 大久保 寛司 氏	満足度 97%																																																								
	講演Ⅱ：労務管理のツボ 講師：社会保険労務士・行政書士 服部 昭氏	満足度 78%																																																								
<p>(3) 再生支援協議会事業</p> <p>予算額：66,217千円 決算額：60,510千円</p> <p>厳しい経済情勢の中で、大小の経営課題を抱えている中小企業に対し、経営相談から再生計画策定支援及び再生計画策定完了後のフォローを行うなど、きめ細かく様々な支援を行う。</p> <p>※政策目標 再生計画策定完了件数 25件 経営改善支援センター利用申請 30件</p>	<p>【実績】</p> <p>○事前相談等実績</p> <table border="1" data-bbox="523 701 1031 835"> <thead> <tr> <th>件数</th> <th>29件</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>処理状況</td> <td>対応中 1件</td> </tr> <tr> <td></td> <td>1次対応移行 15件</td> </tr> <tr> <td></td> <td>終了 13件</td> </tr> </tbody> </table> <p>○再生計画の策定状況</p> <table border="1" data-bbox="523 880 1474 1032"> <thead> <tr> <th></th> <th></th> <th>繰越</th> <th>新規</th> <th>終了</th> <th>完了</th> <th>2次等移行</th> <th>対応中</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>窓口相談</td> <td></td> <td>11</td> <td>29</td> <td>16</td> <td>—</td> <td>22</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">計画策定</td> <td>1.5次</td> <td>5</td> <td>11</td> <td>3</td> <td></td> <td>8</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>2次</td> <td>3</td> <td>21</td> <td>0</td> <td>21</td> <td></td> <td>3</td> </tr> </tbody> </table> <p>○再生計画策定企業に係る雇用の確保 842人(21社合計) (業種別内訳)</p> <table border="1" data-bbox="523 1126 887 1368"> <thead> <tr> <th>業種</th> <th>先数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>卸小売業</td><td>9</td></tr> <tr><td>製造・販売</td><td>5</td></tr> <tr><td>宿泊</td><td>4</td></tr> <tr><td>サービス業</td><td>1</td></tr> <tr><td>病院</td><td>1</td></tr> <tr><td>運送</td><td>1</td></tr> </tbody> </table> <p>○経営改善支援センター</p> <table border="1" data-bbox="523 1435 887 1503"> <tbody> <tr> <td>問合せ・相談</td> <td>183件</td> </tr> <tr> <td>利用申請</td> <td>37件</td> </tr> </tbody> </table>	件数	29件	処理状況	対応中 1件		1次対応移行 15件		終了 13件			繰越	新規	終了	完了	2次等移行	対応中	窓口相談		11	29	16	—	22	2	計画策定	1.5次	5	11	3		8	5	2次	3	21	0	21		3	業種	先数	卸小売業	9	製造・販売	5	宿泊	4	サービス業	1	病院	1	運送	1	問合せ・相談	183件	利用申請	37件
件数	29件																																																									
処理状況	対応中 1件																																																									
	1次対応移行 15件																																																									
	終了 13件																																																									
		繰越	新規	終了	完了	2次等移行	対応中																																																			
窓口相談		11	29	16	—	22	2																																																			
計画策定	1.5次	5	11	3		8	5																																																			
	2次	3	21	0	21		3																																																			
業種	先数																																																									
卸小売業	9																																																									
製造・販売	5																																																									
宿泊	4																																																									
サービス業	1																																																									
病院	1																																																									
運送	1																																																									
問合せ・相談	183件																																																									
利用申請	37件																																																									
2 設備貸与事業等																																																										
<p>(1) 中小企業ハイテク設備貸与事業 (2) 設備貸与事業 (3) 創造的中小企業育成支援事業</p> <p>予算額：7,440千円 決算額：3,084千円</p>	<p>【実績】</p> <p>○債権回収等の状況 (H19年度から新規貸付を停止。現在は債権の管理回収のみ)</p> <table border="1" data-bbox="523 1653 1350 1816"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>中小企業ハイテク設備貸与事業</th> <th>設備貸与事業</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>正常先</td> <td>0社</td> <td>0社</td> <td></td> </tr> <tr> <td>未収先</td> <td>0社</td> <td>0社</td> <td>2社償却</td> </tr> <tr> <td>破綻先</td> <td>0社</td> <td>0社</td> <td>2社償却</td> </tr> </tbody> </table> <p>○破綻先、未収先からの回収状況</p> <table border="1" data-bbox="523 1883 1254 2056"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>金額(千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>中小企業ハイテク設備貸与事業</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>設備貸与事業</td> <td>1,354</td> </tr> <tr> <td>創造的中小企業育成支援事業</td> <td>231</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>1,585</td> </tr> </tbody> </table> <p>※現在は上記債権及び償却済債権の求償権の管理・回収のみ ※設備貸与事業の未収先・破綻先の4社については、26年度末に償却。</p>	区分	中小企業ハイテク設備貸与事業	設備貸与事業	備考	正常先	0社	0社		未収先	0社	0社	2社償却	破綻先	0社	0社	2社償却	事業名	金額(千円)	中小企業ハイテク設備貸与事業	0	設備貸与事業	1,354	創造的中小企業育成支援事業	231	合計	1,585																															
区分	中小企業ハイテク設備貸与事業	設備貸与事業	備考																																																							
正常先	0社	0社																																																								
未収先	0社	0社	2社償却																																																							
破綻先	0社	0社	2社償却																																																							
事業名	金額(千円)																																																									
中小企業ハイテク設備貸与事業	0																																																									
設備貸与事業	1,354																																																									
創造的中小企業育成支援事業	231																																																									
合計	1,585																																																									

事業名・内容	事業の実績等																
Ⅱ 県内企業の技術及び経営の革新による新事業・新分野への進出を支援																	
A 企業の創出及び育成を支援する																	
1 起業創業チャレンジ事業による新たな起業の創出・育成																	
起業創業チャレンジ総合支援事業 予算額：16,773千円（※） 決算額：10,874千円（※） ※ア～ウ合算 県経済の活性化と雇用創出を図るため、鳥取県から国内外に打って出ようとする新たな技術や経営ノウハウ等を持った革新的な革新的な中小企業等を創出・育成し、その活動を支援する。 ア 創業支援センターによる総合的な支援 創業支援担当コーディネーターによる支援、専門家を活用した相談体制、機構と県内図書館、鳥取県中小企業診断士協会の連携による「企業・経営なんでも相談会」を開催する。	【実績】 ○コーディネーター・専門家による相談対応 <table border="1"> <thead> <tr> <th>件数</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1件</td> <td>起業創業者向け相談体制</td> </tr> <tr> <td>24件</td> <td>創業者の発掘のため、新たに図書館及び中小企業診断士協会と連携して創業相談会の運営を開始、創業者が中小企業診断士に相談できる体制を構築。</td> </tr> </tbody> </table> 【成果と課題等】 ・引き続き（一社）中小企業診断士協会、鳥取県立図書館・倉吉市立図書館・米子市立図書館と連携し、創業者の発掘・支援体制を強化。 ・相談の中から補助金（特に県の補助金）申請に繋がる案件が現状ではまだ少ない。 ・相談案件については、特に中部地区の相談件数が低迷している。（東部11件、中部5件、西部8件）	件数	備考	1件	起業創業者向け相談体制	24件	創業者の発掘のため、新たに図書館及び中小企業診断士協会と連携して創業相談会の運営を開始、創業者が中小企業診断士に相談できる体制を構築。										
件数	備考																
1件	起業創業者向け相談体制																
24件	創業者の発掘のため、新たに図書館及び中小企業診断士協会と連携して創業相談会の運営を開始、創業者が中小企業診断士に相談できる体制を構築。																
イ 起業創業チャレンジ補助金 革新的な中小企業等に対し、その起業前後一定期間に要する経費の一部を補助することにより、革新的な中小企業等の創出と育成を図る。 ※政策目標 新規採択件数9件	【実績】 ○採択状況 <table border="1"> <thead> <tr> <th>審査会</th> <th>申請件数</th> <th>採択件数</th> <th>交付決定額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>第1回 8/8</td> <td>3件</td> <td>3件</td> <td>3件 14,700千円</td> </tr> <tr> <td>第2回 11/14</td> <td>1件</td> <td>1件</td> <td>1件 5,000千円</td> </tr> <tr> <td>第3回 2/4</td> <td>4件</td> <td>4件</td> <td>4件 19,801千円</td> </tr> </tbody> </table> 【成果と課題等】 ・育成支援事業開始（平成23年11月）以降、申請企業数33社（うち採択27社、起業29社）。	審査会	申請件数	採択件数	交付決定額	第1回 8/8	3件	3件	3件 14,700千円	第2回 11/14	1件	1件	1件 5,000千円	第3回 2/4	4件	4件	4件 19,801千円
審査会	申請件数	採択件数	交付決定額														
第1回 8/8	3件	3件	3件 14,700千円														
第2回 11/14	1件	1件	1件 5,000千円														
第3回 2/4	4件	4件	4件 19,801千円														
ウ ビジネスプランコンテスト及びシンポジウムの開催 起業者の掘り起こし及び事業の高度化を目的として、技術やビジネスモデルに関して、専門家が客観的な評価・アドバイスを行うビジネスプランコンテストを開催する。 また、コンテスト表彰式に併せて、著名な講師による講演会やコンテスト受賞者による発表会で構成するシンポジウムを開催する。	【実績】 ○第4回ビジネスプランコンテスト・シンポジウム （年1回開催、申請件数16件） <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>シンポジウムの開催 （参加者数98名）</td> <td>日時：平成27年2月13日（金） 場所：鳥取県立図書館2階「大研修室」 講師：兵庫県立大学大学院 経営研究科教授 佐竹 隆幸 氏 講演内容：「地方における中小・ベンチャー企業のこれからの経営戦略」～地域になくてはならない企業となるために～</td> </tr> </tbody> </table> ○コンテスト受賞者（シンポジウム当日に最優秀賞者等を発表） <table border="1"> <thead> <tr> <th>企業名</th> <th>事業名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>最優秀賞 大晃工業株</td> <td>ドライバーの視認性を向上させる視線誘導灯の研究開発とその商品化</td> </tr> <tr> <td>優秀賞 株イルカカレッジ</td> <td>林野火災を航空機から安全・迅速・正確に消化するゲルパック消火剤の高精度投下システムの開発</td> </tr> <tr> <td>優秀賞 イナバゴム株</td> <td>感圧導電性ゴムの特徴を用いた初期すべり検知センサによる器用なハンドリングロボット事業</td> </tr> <tr> <td>優秀賞 株八十八や</td> <td>60年ぶりに栽培復活した智頭麻からこだわりの商品とサービスを提供して限界集落を元気にする事業</td> </tr> </tbody> </table> 【成果】 受賞企業が事業内容を発表した結果、最優秀賞受賞企業は鳥取県の「新技術活用システム」に採用されやすくなった。又、優秀賞受賞企業は、宣伝効果があり企業PRに繋がった。	項目	内容	シンポジウムの開催 （参加者数98名）	日時：平成27年2月13日（金） 場所：鳥取県立図書館2階「大研修室」 講師：兵庫県立大学大学院 経営研究科教授 佐竹 隆幸 氏 講演内容：「地方における中小・ベンチャー企業のこれからの経営戦略」～地域になくてはならない企業となるために～	企業名	事業名	最優秀賞 大晃工業株	ドライバーの視認性を向上させる視線誘導灯の研究開発とその商品化	優秀賞 株イルカカレッジ	林野火災を航空機から安全・迅速・正確に消化するゲルパック消火剤の高精度投下システムの開発	優秀賞 イナバゴム株	感圧導電性ゴムの特徴を用いた初期すべり検知センサによる器用なハンドリングロボット事業	優秀賞 株八十八や	60年ぶりに栽培復活した智頭麻からこだわりの商品とサービスを提供して限界集落を元気にする事業		
項目	内容																
シンポジウムの開催 （参加者数98名）	日時：平成27年2月13日（金） 場所：鳥取県立図書館2階「大研修室」 講師：兵庫県立大学大学院 経営研究科教授 佐竹 隆幸 氏 講演内容：「地方における中小・ベンチャー企業のこれからの経営戦略」～地域になくてはならない企業となるために～																
企業名	事業名																
最優秀賞 大晃工業株	ドライバーの視認性を向上させる視線誘導灯の研究開発とその商品化																
優秀賞 株イルカカレッジ	林野火災を航空機から安全・迅速・正確に消化するゲルパック消火剤の高精度投下システムの開発																
優秀賞 イナバゴム株	感圧導電性ゴムの特徴を用いた初期すべり検知センサによる器用なハンドリングロボット事業																
優秀賞 株八十八や	60年ぶりに栽培復活した智頭麻からこだわりの商品とサービスを提供して限界集落を元気にする事業																

事業名・内容	事業の実績等														
<p>2 地域需要創造型等起業・創業促進事業による助成</p> <p>地域需要創造型等起業・創業促進事業</p> <p>予算額：10,524千円 決算額：7,181千円</p> <p>地域経済の活性化を図るため、地域の需要や雇用を支える起業・創業等に対し、その事業経費の一部を補助する。</p> <p>※政策目標 採択件数18件</p>	<p>【実績】</p> <p>○応募状況</p> <p>1 H25年度補正予算創業補助金第1次募集 9件応募、6件採択 (H26.3.24締切)</p> <p>2 第2次募集 36件応募、11件採択 (H26.6.30締切)</p> <p>～ 鳥取県では、全国事務局(中企庁)より18件の採択目標件数が示されていたが、本補助金最終募集のため全国の応募件数が殺到した。結果的に17件の採択となった。</p> <p>3 確定検査を12月末までに行い、H24年度補正採択企業45社、H25年度補正採択企業4社の確定検査を実施した。</p> <p>＝採択企業(17件)の内訳＝</p> <table border="1" data-bbox="533 510 1445 618"> <tr> <td>飲食業</td> <td>医療・介護業</td> <td>小売業</td> <td>理容・美容業</td> <td>製造業</td> <td>サービス業</td> <td>IT関連業</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>4</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> </table> <p>【成果と課題等】</p> <p>平成25年度補正予算の採択件数は17件となった。今後は、コーディネーター1名体制となるため、確定検査等管理事務を徹底するとともに採択企業のフォローが課題となる。</p>	飲食業	医療・介護業	小売業	理容・美容業	製造業	サービス業	IT関連業	6	4	2	2	1	1	1
飲食業	医療・介護業	小売業	理容・美容業	製造業	サービス業	IT関連業									
6	4	2	2	1	1	1									
<p>B 成長産業分野の産業集積を支援する</p>															
<p>1 医療・福祉機器関連産業の育成</p>															
<p>予算額：16,206千円(※) 決算額：13,936千円(※) ※(1)～(3)合算</p> <p>(1) 医工連携推進事業 県内中小企業の医療機器関連分野(福祉・健康機器も含む。)への参入を支援するため、医工連携コーディネーターの配置及び「とっとり医療機器関連産業戦略研究会」の運営により、同分野に係る研究開発・人材育成の拠点づくりを行う。</p> <p>※政策目標 新たに医療機器等の製造に取り組む企業5社</p>	<p>【実績】</p> <p>○医工連携コーディネーターを配置し(6/1)、県内企業の技術シーズ、鳥取大学医学部附属病院をはじめとした医療現場のニーズ調査を実施</p> <p>○主な実施項目 内訳</p> <table border="1" data-bbox="533 976 1474 1364"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>内容等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>医工連携コーディネーターの配置</td> <td>「とっとり医療機器関連産業戦略研究会」の会員企業(金融機関・団体等除く)に対し、技術シーズのヒアリングを実施するとともに、鳥取大学医学部附属病院をはじめとした医療現場ニーズ調査を実施。</td> </tr> <tr> <td>県内中小企業の研究開発の拠点づくり</td> <td>①県内4病院(県立中央病院、県立厚生病院、真誠会、市立病院)で医療・介護現場のニーズヒアリング会を実施。その他個人病院等の個別ヒアリングを含め、県内医療現場から212件のニーズを収集。 ※医療現場のニーズを精査(クラス分類、目利き、共同・販売企業の想定等)を行い、2/10医療機器開発セミナーにて県内企業へニーズ概要を紹介。H27公募で製品化を計画。</td> </tr> </tbody> </table> <p>○政策目標(新たに医療機器等の製造に取り組む企業：5社)に対する実績：6社</p>	項目	内容等	医工連携コーディネーターの配置	「とっとり医療機器関連産業戦略研究会」の会員企業(金融機関・団体等除く)に対し、技術シーズのヒアリングを実施するとともに、鳥取大学医学部附属病院をはじめとした医療現場ニーズ調査を実施。	県内中小企業の研究開発の拠点づくり	①県内4病院(県立中央病院、県立厚生病院、真誠会、市立病院)で医療・介護現場のニーズヒアリング会を実施。その他個人病院等の個別ヒアリングを含め、県内医療現場から212件のニーズを収集。 ※医療現場のニーズを精査(クラス分類、目利き、共同・販売企業の想定等)を行い、2/10医療機器開発セミナーにて県内企業へニーズ概要を紹介。H27公募で製品化を計画。								
項目	内容等														
医工連携コーディネーターの配置	「とっとり医療機器関連産業戦略研究会」の会員企業(金融機関・団体等除く)に対し、技術シーズのヒアリングを実施するとともに、鳥取大学医学部附属病院をはじめとした医療現場ニーズ調査を実施。														
県内中小企業の研究開発の拠点づくり	①県内4病院(県立中央病院、県立厚生病院、真誠会、市立病院)で医療・介護現場のニーズヒアリング会を実施。その他個人病院等の個別ヒアリングを含め、県内医療現場から212件のニーズを収集。 ※医療現場のニーズを精査(クラス分類、目利き、共同・販売企業の想定等)を行い、2/10医療機器開発セミナーにて県内企業へニーズ概要を紹介。H27公募で製品化を計画。														
<p>(2) メディカルジャパン出展事業 関西広域連合の「アジア拠点形成促進事業」で行う、ライフサイエンス分野の総合ビジネス産業展に、行政機関他県内企業が出展し、県外企業とのマッチングを行うため、「メディカルジャパン」に出展する。</p> <p>(3) 国際福祉機器展出展事業 福祉機器分野における県内企業の販路開拓を支援するため、アジア最大級の福祉機器総合展示会である「国際福祉機器展」に行政機関他県内企業が出展し、県外企業とのマッチングを行う。</p>	<p>【実績】</p> <table border="1" data-bbox="533 1462 1474 2098"> <tr> <td>人材育成の拠点づくり</td> <td>①平成26年6月2日に研究会第1回グループワーク(テーマ：部材供給、海外展開)を開催。 ②平成26年7月8日に医療機器開発セミナー・グループワーク(テーマ：医療機器開発)を開催 ③平成26年10月17日に医療機器開発セミナー(基礎編)を開催(テーマ：医療機器開発に必要な薬事知識等の習得) ④平成26年12月1日に医療機器開発セミナー・グループワークを開催(テーマ：再生医療分野における医療機器開発ニーズ) ⑤平成27年1月23日に「医薬医療機器等法施行を踏まえた薬事戦略勉強会 in 米子」(中国経済産業局との共催)を開催。 ⑥平成27年2月10日に医療機器開発セミナー・個別企業相談会を開催。 ⑦平成27年3月24日にとっとり医療福祉機器フォーラム(県・鳥取大学との共催)を開催。</td> </tr> <tr> <td>その他(販路開拓)</td> <td>中国経済産業局委託事業(医の芽ネット事業)を活用した、医療機器メーカーとの展示商談会に参加。 ①平成26年11月5日にニプロ株(滋賀県草津市)で中国5県</td> </tr> </table>	人材育成の拠点づくり	①平成26年6月2日に研究会第1回グループワーク(テーマ：部材供給、海外展開)を開催。 ②平成26年7月8日に医療機器開発セミナー・グループワーク(テーマ：医療機器開発)を開催 ③平成26年10月17日に医療機器開発セミナー(基礎編)を開催(テーマ：医療機器開発に必要な薬事知識等の習得) ④平成26年12月1日に医療機器開発セミナー・グループワークを開催(テーマ：再生医療分野における医療機器開発ニーズ) ⑤平成27年1月23日に「医薬医療機器等法施行を踏まえた薬事戦略勉強会 in 米子」(中国経済産業局との共催)を開催。 ⑥平成27年2月10日に医療機器開発セミナー・個別企業相談会を開催。 ⑦平成27年3月24日にとっとり医療福祉機器フォーラム(県・鳥取大学との共催)を開催。	その他(販路開拓)	中国経済産業局委託事業(医の芽ネット事業)を活用した、医療機器メーカーとの展示商談会に参加。 ①平成26年11月5日にニプロ株(滋賀県草津市)で中国5県										
人材育成の拠点づくり	①平成26年6月2日に研究会第1回グループワーク(テーマ：部材供給、海外展開)を開催。 ②平成26年7月8日に医療機器開発セミナー・グループワーク(テーマ：医療機器開発)を開催 ③平成26年10月17日に医療機器開発セミナー(基礎編)を開催(テーマ：医療機器開発に必要な薬事知識等の習得) ④平成26年12月1日に医療機器開発セミナー・グループワークを開催(テーマ：再生医療分野における医療機器開発ニーズ) ⑤平成27年1月23日に「医薬医療機器等法施行を踏まえた薬事戦略勉強会 in 米子」(中国経済産業局との共催)を開催。 ⑥平成27年2月10日に医療機器開発セミナー・個別企業相談会を開催。 ⑦平成27年3月24日にとっとり医療福祉機器フォーラム(県・鳥取大学との共催)を開催。														
その他(販路開拓)	中国経済産業局委託事業(医の芽ネット事業)を活用した、医療機器メーカーとの展示商談会に参加。 ①平成26年11月5日にニプロ株(滋賀県草津市)で中国5県														

事業名・内容	事業の実績等																									
	<p>32社が出展した技術展示会に県内企業7社(型屋株、高石工業株、株A&M、中山精工株、株ケイケイ、株ヒカリ工業、イナバゴム株)が参加。</p> <p>②平成26年12月10日に東京・本郷地区の医療機器メーカーとの技術展示会に中国4県21社が出展し、県内企業3社(株テムザック技術研究所、中山精工株、イナバゴム株)が参加。</p> <p>③その他、県内企業の学会出展を支援(日本内視鏡外科学会、日本マイクロナノバブル学会：株A&M)</p> <ul style="list-style-type: none"> 医療機器製造販売業取得：2社(気高電機株、株ワールドウィングエンタープライズ) 医療機器製造業取得：3社(気高電機株、株ワールドウィングエンタープライズ、株ビック・ツール) ISO13485取得予定：5社(気高電機株、(有)山本精機、株日本マイクロシステム、株ワールドウィングエンタープライズ、株ビック・ツール) 気高電機株、株ワールドウィングエンタープライズ、(有)山本精機、株ビック・ツール、益山製作所(有)の業許可(医療機器製造業、医療機器製造販売業)、ISO取得については専門家(医療機器コンサルタント)を当財団の紹介で活用。 <p>(2) 国際福祉機器展出展事業 国際福祉機器展(H26.10.1～3 東京都)2社出展</p> <table border="1" data-bbox="542 795 1436 907"> <thead> <tr> <th>企業名</th> <th>商談件数</th> <th>成立金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>株ニシウラ</td> <td>5件</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>株ウィードメディカル</td> <td>1件</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) メディカルジャパン出展事業 メディカルジャパン(H27.2.4～6、大阪市)4社出展</p> <table border="1" data-bbox="542 1008 1436 1176"> <thead> <tr> <th>企業名</th> <th>商談件数</th> <th>成立金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>株アサヒメッキ</td> <td>35件</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>イナバゴム株</td> <td>40件超</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>株A&M</td> <td>17件</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>高石工業株</td> <td>27件</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table> <p>(4) その他 本事業がきっかけとなり、九州大学との共同研究(株A&M、気高電機株)により開発した医療機器の試作品を10/2～4に開催された第27回日本内視鏡外科学会総会、12/7に開催された日本マイクロナノバブル学会に試作品展示を行った。</p>		企業名	商談件数	成立金額	株ニシウラ	5件	—	株ウィードメディカル	1件	—	企業名	商談件数	成立金額	株アサヒメッキ	35件	—	イナバゴム株	40件超	—	株A&M	17件	—	高石工業株	27件	—
企業名	商談件数	成立金額																								
株ニシウラ	5件	—																								
株ウィードメディカル	1件	—																								
企業名	商談件数	成立金額																								
株アサヒメッキ	35件	—																								
イナバゴム株	40件超	—																								
株A&M	17件	—																								
高石工業株	27件	—																								
<p>(4) 医療・介護ロボット未来戦略事業</p> <p>予算額：6,373千円 決算額：6,359千円</p> <p>県内中小企業の医療・介護機器関連分野への進出を支援するため、試作製品への部材供給の実証など戦略的な取組みを支援する。</p>	<p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 県内中小企業の試作品作成の可能性・開発案件の調査、ニーズヒアリングを実施。県内企業ニーズに基づいた補助金制度設計を実施し、H26/9月公募開始。 10/31に委託先選定の審査会を開催し、株テムザック技術研究所(テーマ：触覚・力覚機能を搭載した新規鉗子の研究開発)が採択された。H26年度末現在、ほぼ予定通り進捗中。 <p>【委託費の年度別内訳】</p> <table border="1" data-bbox="542 1568 1093 1668"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成26年度</td> <td>6,348,000円</td> </tr> <tr> <td>平成27年度</td> <td>13,652,000円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>20,000,000円</td> </tr> </tbody> </table>		年度	金額	平成26年度	6,348,000円	平成27年度	13,652,000円	合計	20,000,000円																
年度	金額																									
平成26年度	6,348,000円																									
平成27年度	13,652,000円																									
合計	20,000,000円																									
2 リサイクル産業等環境分野の集積の支援																										
<p>(1) リサイクル産業事業化促進事業</p> <p>予算額：642千円 決算額：560千円</p> <p>企業訪問等により、企業のシーズ、ニーズ等から発掘したテーマを軸に県内企業、公設試験場、大学等研究機関及び金融機関等をコーディネート、マッチングを行い、事業化を目指したクラスタ</p>	<p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> コーディネーター活動状況・相談件数等 <table border="1" data-bbox="542 1792 1133 1926"> <thead> <tr> <th>支援項目</th> <th>件数等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>企業訪問(延べ件数)</td> <td>427</td> </tr> <tr> <td>うち 新規企業</td> <td>63</td> </tr> <tr> <td>研究会・検討会開催</td> <td>44</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> リサイクル産業事業化促進の状況 <table border="1" data-bbox="542 1960 1468 2094"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>内容/成果</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>① 企業への定期的訪問</td> <td>延べ427社訪問、ニーズ案件85件あり、57件処理済み(マッチング、取り引き開始)他28件対応中。</td> </tr> <tr> <td>② シーズ探索及び情報</td> <td>12件</td> </tr> </tbody> </table>		支援項目	件数等	企業訪問(延べ件数)	427	うち 新規企業	63	研究会・検討会開催	44	項目	内容/成果	① 企業への定期的訪問	延べ427社訪問、ニーズ案件85件あり、57件処理済み(マッチング、取り引き開始)他28件対応中。	② シーズ探索及び情報	12件										
支援項目	件数等																									
企業訪問(延べ件数)	427																									
うち 新規企業	63																									
研究会・検討会開催	44																									
項目	内容/成果																									
① 企業への定期的訪問	延べ427社訪問、ニーズ案件85件あり、57件処理済み(マッチング、取り引き開始)他28件対応中。																									
② シーズ探索及び情報	12件																									

事業名・内容	事業の実績等	
一を形成する。 ※政策目標 新たにリサイクルビジネスへの新規参入企業10件	報提供	①未利用熱源の有効利用 ・米子工業高等専門学校 エネルギー回収、エネルギーに関する評価、解析 ②廃食油回収システム ・鳥取県西部地域の飲食店等のネットワーク 他10件
	③ 検討会・研究会の運営等	検討会、研究会の開催を44回実施。その内勉強会を2回開催
	④ 定期的な情報交換	8件
	⑤ 補助金等についての助言	助言、申請支援等 25件 ・平成25年度補正「中小企業・小規模事業者ものづくり・商業・サービス革新事業」 ・平成26年度鳥取県リサイクル技術・製品実用化事業 ・経営改善設備投資支援補助金 ・BCP(事業継続)補助金 ・鳥取県内企業海外チャレンジ補助金
	⑥ 知的所有権取得への支援	7件 共同出願 1件、追加特許申請支援 2件 先行技術調査2件 その他2件(鳥取県新技術新工法)
	⑦ 販路情報の提供	27件 ・環境展 リサイクル関連企業3社について出展支援 ・海外展示会「ジャイカ、VIETWATER 2014(平成26年11月12～11月14日)ベトナム」(海外チャレンジ補助金) ・竹炭、セラミック炭製造委託
	⑧ 先進技術等の情報収集	・エコテクノ2014、再生可能エネルギー先端技術、中小企業テクノフェア2014 ・廃棄物資源学会研究発表 ・大阪大学接合科学研究所、環境展2014:バイオマス利活用技術、汚泥・食品残渣リサイクル技術 ・中小企業展、エコプロダクツ

【成果と課題等】

政策目標の「新たにリサイクルビジネスへの新規参入企業10件」に対し、企業訪問を延べ427社、その内新規企業訪問を63社行い、企業間の連携等から、新たにリサイクルビジネスに取り組む企業件数を10件とした。

(2)次世代環境産業創出プロジェクト事業	【実績】		
	区分	事業名	実施状況
予算額：23,209千円 決算額：15,716千円 太陽光発電をはじめとする再生可能エネルギー関連分野及びLED関連分野において、新たな価値や高付加価値の製品・技術の開発につながる研究開発事業を通じて、県内企業の技術・開発力等の向上や新たな産業の創出を図る	継続事業(H25/26)	太陽電池用小型過電流遮断機の開発、直流遮断技術の効率化及び実証検証(受託企業：旭東電気株)	・実施計画打合せ(5/1)、 ・実施進捗・試作設計仕様・試作品性能・計測評価等打合せ(5/23, 9/4, 11/18, 12/18, 2/13, 3/9) ・業務完了報告書、成果物の提示(4/6) ※成果物：1次試作品、2次試作品、検証報告書
	新規事業(H26/27)	高エネルギー密度蓄電池の高効率製品の開発及び実証実験(受託企業：アロイ工業株、鳥取コスモサイエンス株、株鳥取スター電機)	・アロイ工業株(電池セルメーカー)と開発仕様・構成モジュールの打合せ実施(6/9) ・構成モジュール5種(入力電源回路、制御回路、出力インバータ回路、入出力スルー回路)の受託企業候補5社訪問(8～9月) ・受託意向企業(株鳥取スター電機)事業実施計画の協議(10/6)、委託契約締結(11/27) ・進捗等実施報告会議(11/21, 1/30, 3/25) ・H26年度実績報告書の提示(4/9)
	新規事業(H27/28)	LED関連テーマを新規に実施予定	・研究開発テーマ案を県、産技、機構で協議実施中(第1回9/29) ・予算措置(3/31)
	事業化の支援	屋外空間演出用LED照明機器の開発・実証(H24/H25事業)	・建築系照明デザイナーと協働、都内日本庭園に27台採用(4月)、水平展開中
		花き栽培用LED照明器具の開発	・県内ストック、トルコギキョウ生産者(13者)へ第1期350台納入(7月)

事業名・内容	事業の実績等																													
<p>(3)次世代環境ビジネスを支える技術等向上事業</p> <p>予算額：5,547千円 決算額：3,806千円</p> <p>太陽光発電をはじめとする再生可能エネルギー設備の施工や維持管理のための基礎知識及び技術取得のための講座を開催する。</p>	<p>【実績】 ○実施状況 ・応用講座3回、実践講座6回を以下のとおり実施した。</p>	<p>(H23/H24事業)</p>	<p>・生産者の需要大に対応、普及予算措置(県)(H27.3) ・普及促進関係者協議(10/3, 1/9)</p>																											
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>実施月</th> <th>講座名・場所</th> <th>内容等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>6月</td> <td>応用講座1、倉吉</td> <td>電気基礎・応用基礎(事例演習)、参加者数：16名</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">7月</td> <td>応用講座2、倉吉</td> <td>施工基礎(事例演習)、参加者数：17名</td> </tr> <tr> <td>応用講座3、鳥取</td> <td>保守管理基礎(事例演習(実地))、参加者数：16名</td> </tr> <tr> <td>8月</td> <td>実践講座1、鳥取</td> <td>システム設計・施工全般、不具合点検等、参加者数：8名</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">11月</td> <td>実践講座5、鳥取</td> <td>構造計算・関係法令解説等、参加者数：6名</td> </tr> <tr> <td>実践講座2、鳥取</td> <td>保守管理(異常箇所特定方法)等、参加者数：3名</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">1月</td> <td>実践講座3、鳥取</td> <td>保守管理(データ解析手法)等、参加者数：5名</td> </tr> <tr> <td>実践講座4、米子</td> <td>保守管理(火災リスク、火災安全対策)等、参加者数：7名</td> </tr> <tr> <td>3月</td> <td>実践講座6、鳥取</td> <td>太陽光発電にかかる質疑応答・保守管理(点検機器、具体事例への対処方法)、参加者数：5名</td> </tr> </tbody> </table>	実施月	講座名・場所	内容等	6月	応用講座1、倉吉	電気基礎・応用基礎(事例演習)、参加者数：16名	7月	応用講座2、倉吉	施工基礎(事例演習)、参加者数：17名	応用講座3、鳥取	保守管理基礎(事例演習(実地))、参加者数：16名	8月	実践講座1、鳥取	システム設計・施工全般、不具合点検等、参加者数：8名	11月	実践講座5、鳥取	構造計算・関係法令解説等、参加者数：6名	実践講座2、鳥取	保守管理(異常箇所特定方法)等、参加者数：3名	1月	実践講座3、鳥取	保守管理(データ解析手法)等、参加者数：5名	実践講座4、米子	保守管理(火災リスク、火災安全対策)等、参加者数：7名	3月	実践講座6、鳥取	太陽光発電にかかる質疑応答・保守管理(点検機器、具体事例への対処方法)、参加者数：5名	<p>【応用講座】6～7月、受講者18名、【実践講座】8～3月、受講者8名</p> <p>○業界動向の情報提供 ・学会やセミナー等に参加し、受講者への情報提供を行った。 ・受講者の代表者を学会講演会に派遣し、他の受講者へ情報提供をしていただいた。</p> <p>○アンケート結果 受講者自身の専門でない分野については理解が難しいとの意見もあったが、のべ76%の参加者が技術・技能の習得や知識の向上には役立ったと回答。一定の成果があったと思料する。</p>	
実施月	講座名・場所	内容等																												
6月	応用講座1、倉吉	電気基礎・応用基礎(事例演習)、参加者数：16名																												
7月	応用講座2、倉吉	施工基礎(事例演習)、参加者数：17名																												
	応用講座3、鳥取	保守管理基礎(事例演習(実地))、参加者数：16名																												
8月	実践講座1、鳥取	システム設計・施工全般、不具合点検等、参加者数：8名																												
11月	実践講座5、鳥取	構造計算・関係法令解説等、参加者数：6名																												
	実践講座2、鳥取	保守管理(異常箇所特定方法)等、参加者数：3名																												
1月	実践講座3、鳥取	保守管理(データ解析手法)等、参加者数：5名																												
	実践講座4、米子	保守管理(火災リスク、火災安全対策)等、参加者数：7名																												
3月	実践講座6、鳥取	太陽光発電にかかる質疑応答・保守管理(点検機器、具体事例への対処方法)、参加者数：5名																												
<p>3 LED産業等のさらなる集積の支援</p>																														
<p>LED産業競争力強化事業</p> <p>予算額：30,289千円 決算額：27,262千円</p> <p>県内LED関連産業の振興発展に資するよう、鳥取県産のLED商品の認知度向上(ブランド化)を図るとともに、企業の商品開発における課題解決を支援する体制を確保し、LED産業のさらなる集積化と事業拡大を促進する取組みを実施する。</p> <p>※政策目標 支援件数12件(提案型LED商品含む)</p>	<p>【実績】 ○企業のLED新商品の企画・設計を支援し11件の商品開発を行った。さらに事業化を見込める3件のLED商品(プロト品)を独自に開発、企業へ事業化に関する提案を行った。(合計支援件数14件)プロト品は、H27に公募による事業化を計画している。</p> <p>○県産LED関連商品の競争力強化や市場・消費者にPRするための取組みを実施。</p> <p>○実施状況</p> <p>①開発支援</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>内訳</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>支援件数</td> <td>14件(開発支援11件+提案型LED商品3件) ・提案型LED商品：美術館照明、脱臭機、POP看板 3/24 LED戦略研究会でプレゼンを実施</td> </tr> <tr> <td>企業支援</td> <td>企業打合せ 197回、資料提供 433回</td> </tr> </tbody> </table> <p>②競争力強化推進支援</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>内訳</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>県有施設導入のための製品登録制度の施行</td> <td>・LED戦略研究会(3/24)で会員に認証制度構築見直し(県有施設導入の製品登録へ移行)の趣旨等を説明</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">専門展示会等での企業マッチング</td> <td>○ライティングジャパン2015 第5回 LED/有機EL照明展</td> </tr> <tr> <td> <table border="1"> <thead> <tr> <th>期日</th> <th>企業数</th> <th>商談件数</th> <th>成約金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1/14～16</td> <td>4社</td> <td>85件</td> <td>3.5百万円(8件) 継続中33件</td> </tr> </tbody> </table> </td> </tr> <tr> <td colspan="3">出展企業：アロー産業、トータルテック、光電気LEDシステム、片山電機</td> </tr> </tbody> </table>	項目	内訳	支援件数	14件(開発支援11件+提案型LED商品3件) ・提案型LED商品：美術館照明、脱臭機、POP看板 3/24 LED戦略研究会でプレゼンを実施	企業支援	企業打合せ 197回、資料提供 433回	項目	内訳	県有施設導入のための製品登録制度の施行	・LED戦略研究会(3/24)で会員に認証制度構築見直し(県有施設導入の製品登録へ移行)の趣旨等を説明	専門展示会等での企業マッチング	○ライティングジャパン2015 第5回 LED/有機EL照明展	<table border="1"> <thead> <tr> <th>期日</th> <th>企業数</th> <th>商談件数</th> <th>成約金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1/14～16</td> <td>4社</td> <td>85件</td> <td>3.5百万円(8件) 継続中33件</td> </tr> </tbody> </table>	期日	企業数	商談件数	成約金額	1/14～16	4社	85件	3.5百万円(8件) 継続中33件	出展企業：アロー産業、トータルテック、光電気LEDシステム、片山電機							
項目	内訳																													
支援件数	14件(開発支援11件+提案型LED商品3件) ・提案型LED商品：美術館照明、脱臭機、POP看板 3/24 LED戦略研究会でプレゼンを実施																													
企業支援	企業打合せ 197回、資料提供 433回																													
項目	内訳																													
県有施設導入のための製品登録制度の施行	・LED戦略研究会(3/24)で会員に認証制度構築見直し(県有施設導入の製品登録へ移行)の趣旨等を説明																													
専門展示会等での企業マッチング	○ライティングジャパン2015 第5回 LED/有機EL照明展																													
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>期日</th> <th>企業数</th> <th>商談件数</th> <th>成約金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1/14～16</td> <td>4社</td> <td>85件</td> <td>3.5百万円(8件) 継続中33件</td> </tr> </tbody> </table>	期日	企業数	商談件数	成約金額	1/14～16	4社	85件	3.5百万円(8件) 継続中33件																					
	期日	企業数	商談件数	成約金額																										
1/14～16	4社	85件	3.5百万円(8件) 継続中33件																											
出展企業：アロー産業、トータルテック、光電気LEDシステム、片山電機																														

事業名・内容	事業の実績等																										
セミナー・講習会の開催 県産LED関連製品を市場や消費者にPR	実施日 8/1 名称 LED技術講習会(鳥取市)	講師・講演内容 講師 加藤 明 氏 ライトンゲデザイナー (リカント専任講師)	参加者 13名(定員15名) 充足率87% 満足度100%																								
		実施日 2/27 名称 LED照明セミナー(鳥取市)	講師・講演内容 講演『LED照明の近未来～2020年東京オリンピックに向けて～』 ワークショップ『アイデアを形に創る・創る・作る』 講師 長町 志穂 氏 照明デザイナー (株)LEM空間工房 代表取締役	参加者 23名(定員30名) 充足率77% 満足度100%																							
	○公共施設、都市景観、農業分野等へ県内産LED照明機器を商品開発支援、普及促進																										
	<table border="1" data-bbox="754 1131 1501 1451"> <thead> <tr> <th>分野</th> <th>商品</th> <th>取組み</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>農業</td> <td>花き栽培用LED照明</td> <td>ストック生産者12戸導入 県下生産者へ普及促進</td> </tr> <tr> <td>社会インフラ</td> <td>LED道路照明</td> <td>鳥取県県道に1,600灯導入(累計2,400灯)</td> </tr> <tr> <td>社会ユティリティ</td> <td>LEDアーケード照明</td> <td>若桜商店街に設置</td> </tr> <tr> <td>特定</td> <td>LED美術館照明</td> <td>渡辺美術館に実証設置</td> </tr> </tbody> </table>	分野	商品	取組み	農業	花き栽培用LED照明	ストック生産者12戸導入 県下生産者へ普及促進	社会インフラ	LED道路照明	鳥取県県道に1,600灯導入(累計2,400灯)	社会ユティリティ	LEDアーケード照明	若桜商店街に設置	特定	LED美術館照明	渡辺美術館に実証設置											
分野	商品	取組み																									
農業	花き栽培用LED照明	ストック生産者12戸導入 県下生産者へ普及促進																									
社会インフラ	LED道路照明	鳥取県県道に1,600灯導入(累計2,400灯)																									
社会ユティリティ	LEDアーケード照明	若桜商店街に設置																									
特定	LED美術館照明	渡辺美術館に実証設置																									
○開発支援案件の受注実績 (対象：H24～H26年度の開発支援案件 計21件)																											
<table border="1" data-bbox="494 1489 1501 1523"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>件数</th> <th>受注額(千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>量産品継続受注開始</td> <td>9</td> <td>237,036</td> </tr> <tr> <td>受注(継続の見込有)</td> <td>1</td> <td>480</td> </tr> <tr> <td>サンプル公開・商談中</td> <td>2</td> <td></td> </tr> <tr> <td>設計検討・開発中</td> <td>2</td> <td></td> </tr> <tr> <td>試作実施・開発中止</td> <td>6</td> <td></td> </tr> <tr> <td>開発断念</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>21</td> <td>237,516</td> </tr> </tbody> </table>				項目	件数	受注額(千円)	量産品継続受注開始	9	237,036	受注(継続の見込有)	1	480	サンプル公開・商談中	2		設計検討・開発中	2		試作実施・開発中止	6		開発断念	1		合計	21	237,516
項目	件数	受注額(千円)																									
量産品継続受注開始	9	237,036																									
受注(継続の見込有)	1	480																									
サンプル公開・商談中	2																										
設計検討・開発中	2																										
試作実施・開発中止	6																										
開発断念	1																										
合計	21	237,516																									
※開発支援案件の21件には提案型LED商品(プロト品)は含まない。																											
C 県内の経営資源を利用した新商品等の開発や事業化を支援する																											
1 研究開発への助成																											
(1)研究開発事業 予算額：3,620千円 決算額：2,101千円 中小企業が抱える課題の解決に向け、グループが研究開発をするために必要な基礎的調査・情報収集・開発検討に要する経費を助成する。 ※政策目標 採択件数5件	【実績】 ・第1回審査会9/22 申請件数：1件 採択件数1件(やさい工場net) ・第2回審査会3/2 申請件数：1件 採択件数1件(三朝温泉協同組合)。 ・鳥取県中小企業調査、研究開発支援事業補助金へ2件誘導(益山製作所、テムザック)政策目標5件に対して実績2件。 近年、研究開発関連の補助金が増加していること等により利用が低迷。 H26年度当初は継続事業であったが、H27年度をもって終了する方向。																										
(2)次世代・地域資源産業育成事業 予算額：171,989千円 決算額：90,424千円 県内で生まれた資源を活用し、	【実績】 ○平成26年度採択状況等(H26.3.31時点) <table border="1" data-bbox="494 1937 1501 2105"> <thead> <tr> <th>事業区分</th> <th>採択件数</th> <th>交付決定額(千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>次世代産業育成事業</td> <td>5</td> <td>91,908</td> </tr> <tr> <td>地域資源活用事業</td> <td>4</td> <td>20,986</td> </tr> <tr> <td>「打って出る」とっとり応援事業</td> <td>1</td> <td>3,000</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>10</td> <td>115,894</td> </tr> </tbody> </table>			事業区分	採択件数	交付決定額(千円)	次世代産業育成事業	5	91,908	地域資源活用事業	4	20,986	「打って出る」とっとり応援事業	1	3,000	合計	10	115,894									
事業区分	採択件数	交付決定額(千円)																									
次世代産業育成事業	5	91,908																									
地域資源活用事業	4	20,986																									
「打って出る」とっとり応援事業	1	3,000																									
合計	10	115,894																									

事業名・内容	事業の実績等																									
<p>中小企業者等が行う新事業の創出及び県外等の新市場への事業展開又はそれらを支援する取組に対し、基金運用益から助成する。</p> <p>※政策目標 採択件数12件</p>	<p>・平成26年度交付決定予定額は110,000千円 ※交付決定額は、見込額を含む(第2回審査会採択案件については未交付のため)</p> <p>○申請・採択状況等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第1回審査会 6/30 (申請件数:6件 採択件数3件) ・第2回審査会 12/19 (申請件数:8件 採択件数7件) ・第3回公募 2/11～4/10 <p>平成26年度は2回の審査会で交付予定額に達したため、3回目の審査会は実施せず。1件当たりの採択金額が過去平均より高額だったため、採択件数は未達となった。</p> <p>○採択状況</p> <table border="1" data-bbox="523 477 1469 1406"> <thead> <tr> <th>審査会</th> <th>企業名</th> <th>事業名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">第1回</td> <td>(株)MASUDA</td> <td>コンクリート構造物において従来の注入止水工法では対処出来なかった部位に対する背面防水層形成工法の開発及び販路開拓事業</td> </tr> <tr> <td>(株)海産物のきむらや</td> <td>癌化抑制を可能にするマリンカクテルの開発</td> </tr> <tr> <td>湯梨浜町商工会</td> <td>東郷湖周「げんきウォーキングプロジェクト」発信力強化事業～湯梨浜町らしさのブランディング～</td> </tr> <tr> <td rowspan="7">第2回</td> <td>(株)テムザック技術研究所</td> <td>ユニバーサルビークルの製品化開発および販路開拓</td> </tr> <tr> <td>(株)鳥取再資源化研究所</td> <td>ガラス発泡体を用いた水質浄化システムの開発及び使用済みガラス発泡体の農業資材としての有効性評価、並びに販路開拓</td> </tr> <tr> <td>日本センサス(株)</td> <td>エネルギークラスター計画</td> </tr> <tr> <td>(株)SEEN</td> <td>美容・健康が気になる人たちをターゲットにしたリッチでおいしい糖質制限食の開発・販売</td> </tr> <tr> <td>(株)鶴太屋</td> <td>美容・健康が気になる人たちをターゲットにしたリッチでおいしい糖質制限食の開発・販売</td> </tr> <tr> <td>NPO 法人琴浦グルメストリートプロジェクト</td> <td>グルメと観光「テーマパーク琴浦」事業</td> </tr> <tr> <td>(株)八十八や</td> <td>60年ぶりに栽培復活した智頭麻の研究開発及び販路開拓</td> </tr> </tbody> </table>	審査会	企業名	事業名	第1回	(株)MASUDA	コンクリート構造物において従来の注入止水工法では対処出来なかった部位に対する背面防水層形成工法の開発及び販路開拓事業	(株)海産物のきむらや	癌化抑制を可能にするマリンカクテルの開発	湯梨浜町商工会	東郷湖周「げんきウォーキングプロジェクト」発信力強化事業～湯梨浜町らしさのブランディング～	第2回	(株)テムザック技術研究所	ユニバーサルビークルの製品化開発および販路開拓	(株)鳥取再資源化研究所	ガラス発泡体を用いた水質浄化システムの開発及び使用済みガラス発泡体の農業資材としての有効性評価、並びに販路開拓	日本センサス(株)	エネルギークラスター計画	(株)SEEN	美容・健康が気になる人たちをターゲットにしたリッチでおいしい糖質制限食の開発・販売	(株)鶴太屋	美容・健康が気になる人たちをターゲットにしたリッチでおいしい糖質制限食の開発・販売	NPO 法人琴浦グルメストリートプロジェクト	グルメと観光「テーマパーク琴浦」事業	(株)八十八や	60年ぶりに栽培復活した智頭麻の研究開発及び販路開拓
審査会	企業名	事業名																								
第1回	(株)MASUDA	コンクリート構造物において従来の注入止水工法では対処出来なかった部位に対する背面防水層形成工法の開発及び販路開拓事業																								
	(株)海産物のきむらや	癌化抑制を可能にするマリンカクテルの開発																								
	湯梨浜町商工会	東郷湖周「げんきウォーキングプロジェクト」発信力強化事業～湯梨浜町らしさのブランディング～																								
第2回	(株)テムザック技術研究所	ユニバーサルビークルの製品化開発および販路開拓																								
	(株)鳥取再資源化研究所	ガラス発泡体を用いた水質浄化システムの開発及び使用済みガラス発泡体の農業資材としての有効性評価、並びに販路開拓																								
	日本センサス(株)	エネルギークラスター計画																								
	(株)SEEN	美容・健康が気になる人たちをターゲットにしたリッチでおいしい糖質制限食の開発・販売																								
	(株)鶴太屋	美容・健康が気になる人たちをターゲットにしたリッチでおいしい糖質制限食の開発・販売																								
	NPO 法人琴浦グルメストリートプロジェクト	グルメと観光「テーマパーク琴浦」事業																								
	(株)八十八や	60年ぶりに栽培復活した智頭麻の研究開発及び販路開拓																								

2 農林漁業者と県内企業との連携等の促進													
<p>(1)農商工連携促進事業</p> <p>予算額:75,113千円 決算額:11,930千円</p> <p>農林漁業者と中小企業者との連携体が行う、県産の農林水産物を使った「食のみやこ鳥取県」にふさわしい新商品・新サービスの開発又はその販路開拓などの取組みに対し、基金運用益から助成する。(事業年度:平成21年度から平成30年度まで。基金額25億円)</p> <p>※政策目標 採択件数10件</p>	<p>【実績】</p> <p>○採択状況等 (H27.3.31時点)</p> <table border="1" data-bbox="523 1568 1289 1702"> <thead> <tr> <th>事業区分</th> <th>採択件数</th> <th>交付決定額(千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>農商工連携事業</td> <td>7</td> <td>27,277</td> </tr> <tr> <td>農商工連携支援事業</td> <td>1</td> <td>2,930</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>8</td> <td>30,207</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> ・第1回審査会 6/18 (申請件数:2件 採択件数:1件) ・第2回審査会 10/6 (申請件数:3件 採択件数:3件) ・第3回審査会 1/21 (申請件数:3件 採択件数:3件) ・第4回審査会 2/29 (申請件数:2件 採択件数:1件) <p>○その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農商工連携商品のブラッシュアップ ～6次産業化事業と連携し、商品ブラッシュアップのための研修会を県内3カ所で各2回開催(7月23日～25日、11月25日～27日) ・農商工連携促進セミナー・井戸端会議(米子/1月28日) 『商品開発・製造の共働化と販路開拓における新たな商流づくり』をテーマにセミナーを開催 参加者:34名(定員:50名) 充足率:68% /満足度:86% 	事業区分	採択件数	交付決定額(千円)	農商工連携事業	7	27,277	農商工連携支援事業	1	2,930	計	8	30,207
事業区分	採択件数	交付決定額(千円)											
農商工連携事業	7	27,277											
農商工連携支援事業	1	2,930											
計	8	30,207											

事業名・内容	事業の実績等																							
	<p>【成果と課題等】 ・年間採択件数は8件となり、政策目標に対して2件未達となった。本事業は開始当初と比較し、採択件数が年々減少傾向にある。H27年度は補助率、上限金額の引き上げ（補助率：2/3→3/4、上限金額600万円→1,000万円）等を行うとともに、関係機関と連携しながら、積極的に事業者の情報を収集、ファンドに向かえそうな案件の発掘や事業者間のマッチングに重点的に取り組むことで採択件数の向上を図る。</p> <table border="1" data-bbox="523 376 1469 1160"> <thead> <tr> <th>審査会</th> <th>企業名</th> <th>事業名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>第1回</td> <td>(有)浜勝商店、鳥取県漁業協同組合</td> <td>“山陰海岸ジオパークからの贈り物” “鳥取初” 網代港産小型『赤がれい』の新加工品開発と食育・魚食普及発信プロジェクト事業</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">第2回</td> <td>JA 鳥取いなば、福部らっきょう生産組合長会</td> <td>ふくべのらっきょう「ええもん届ける便」販路開拓及び情報発信事業</td> </tr> <tr> <td>(株)バルコス、(一財)境港市農業公社 大山町商工会</td> <td>弓ヶ浜半島特産の「伯州綿」を使用したバックの企画製造と販路開拓事業 “だいせん” 途中下車の旅！大山山麓が育んだ地元食材を活用した農商工連携による新ご当地グルメ開発支援事業</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">第3回</td> <td>ブリアントアソシエイツ(株)、山本 光志</td> <td>食のシーン・食のファッションを拓く地場産「赤ビーツ」でつくる加工品の開発及び販路開拓</td> </tr> <tr> <td>(株)ジーアイ、JA 鳥取西部 あいみ果実、JA 鳥取西部 米子果実部</td> <td>霜災害防止等柿・梨等の広域の露地生産現場で活用できる環境計測モニタリングシステム（スマートアグリ）の開発</td> </tr> <tr> <td>日南トマト加工(株)、浅川 由知</td> <td>日南町産トマトを使った新商品開発と既存商品のブラッシュアップ及び販路開拓による「日南トマトステップアッププラン」</td> </tr> <tr> <td>第4回</td> <td>千代むすび酒造(株)、武本 淳</td> <td>鳥取県産“強力米”を使用した「強力酒」で国内外の市場での販路拡大と欧米市場で高い評価を意識した新たな清酒造りによる市場開拓</td> </tr> </tbody> </table>	審査会	企業名	事業名	第1回	(有)浜勝商店、鳥取県漁業協同組合	“山陰海岸ジオパークからの贈り物” “鳥取初” 網代港産小型『赤がれい』の新加工品開発と食育・魚食普及発信プロジェクト事業	第2回	JA 鳥取いなば、福部らっきょう生産組合長会	ふくべのらっきょう「ええもん届ける便」販路開拓及び情報発信事業	(株)バルコス、(一財)境港市農業公社 大山町商工会	弓ヶ浜半島特産の「伯州綿」を使用したバックの企画製造と販路開拓事業 “だいせん” 途中下車の旅！大山山麓が育んだ地元食材を活用した農商工連携による新ご当地グルメ開発支援事業	第3回	ブリアントアソシエイツ(株)、山本 光志	食のシーン・食のファッションを拓く地場産「赤ビーツ」でつくる加工品の開発及び販路開拓	(株)ジーアイ、JA 鳥取西部 あいみ果実、JA 鳥取西部 米子果実部	霜災害防止等柿・梨等の広域の露地生産現場で活用できる環境計測モニタリングシステム（スマートアグリ）の開発	日南トマト加工(株)、浅川 由知	日南町産トマトを使った新商品開発と既存商品のブラッシュアップ及び販路開拓による「日南トマトステップアッププラン」	第4回	千代むすび酒造(株)、武本 淳	鳥取県産“強力米”を使用した「強力酒」で国内外の市場での販路拡大と欧米市場で高い評価を意識した新たな清酒造りによる市場開拓		
審査会	企業名	事業名																						
第1回	(有)浜勝商店、鳥取県漁業協同組合	“山陰海岸ジオパークからの贈り物” “鳥取初” 網代港産小型『赤がれい』の新加工品開発と食育・魚食普及発信プロジェクト事業																						
第2回	JA 鳥取いなば、福部らっきょう生産組合長会	ふくべのらっきょう「ええもん届ける便」販路開拓及び情報発信事業																						
	(株)バルコス、(一財)境港市農業公社 大山町商工会	弓ヶ浜半島特産の「伯州綿」を使用したバックの企画製造と販路開拓事業 “だいせん” 途中下車の旅！大山山麓が育んだ地元食材を活用した農商工連携による新ご当地グルメ開発支援事業																						
第3回	ブリアントアソシエイツ(株)、山本 光志	食のシーン・食のファッションを拓く地場産「赤ビーツ」でつくる加工品の開発及び販路開拓																						
	(株)ジーアイ、JA 鳥取西部 あいみ果実、JA 鳥取西部 米子果実部	霜災害防止等柿・梨等の広域の露地生産現場で活用できる環境計測モニタリングシステム（スマートアグリ）の開発																						
	日南トマト加工(株)、浅川 由知	日南町産トマトを使った新商品開発と既存商品のブラッシュアップ及び販路開拓による「日南トマトステップアッププラン」																						
第4回	千代むすび酒造(株)、武本 淳	鳥取県産“強力米”を使用した「強力酒」で国内外の市場での販路拡大と欧米市場で高い評価を意識した新たな清酒造りによる市場開拓																						
<p>(2) 農商工連携研究開発支援事業</p> <p>予算額：7,469千円 決算額：5,315千円</p> <p>農商工連携促進事業の案件発掘のため、鳥取県内の農林水産物を原料とした新商品を開発に係る基礎的調査や情報収集を支援する。(事業年度：平成21年度から平成30年度まで。基金額4億円) ※政策目標 採択件数5件</p>	<p>【実績】 ○採択状況</p> <table border="1" data-bbox="523 1227 1093 1377"> <thead> <tr> <th>審査会</th> <th>申請件数</th> <th>採択件数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>第1回 10/21</td> <td>1件</td> <td>1件</td> </tr> <tr> <td>第2回 3/10</td> <td>2件</td> <td>2件</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>3件</td> <td>3件</td> </tr> </tbody> </table> <p>【成果と課題等】 ・年間採択件数は3件。農商工連携に関する案件が減少傾向にあること等により、政策目標に対して2件の未達となった。H27年度は、本事業がファンド事業に向かう前段階の調査や情報収集に活用できることを関係機関や企業に広くPRし、本事業はもとより、農商工ファンド事業の案件発掘に繋げる。</p> <table border="1" data-bbox="523 1601 1469 1769"> <thead> <tr> <th>審査会</th> <th>企業名</th> <th>事業名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>第1回</td> <td>JA 鳥取中央</td> <td>三朝神倉大豆加工品新商品開発</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">第2回</td> <td>(有)サンドリップ</td> <td>自家製ブルーベリーを使った醸造果実酢とその関連商品の開発</td> </tr> <tr> <td>農事組合法人広岡農場</td> <td>日本初「梨シードル」の開発</td> </tr> </tbody> </table>	審査会	申請件数	採択件数	第1回 10/21	1件	1件	第2回 3/10	2件	2件	計	3件	3件	審査会	企業名	事業名	第1回	JA 鳥取中央	三朝神倉大豆加工品新商品開発	第2回	(有)サンドリップ	自家製ブルーベリーを使った醸造果実酢とその関連商品の開発	農事組合法人広岡農場	日本初「梨シードル」の開発
審査会	申請件数	採択件数																						
第1回 10/21	1件	1件																						
第2回 3/10	2件	2件																						
計	3件	3件																						
審査会	企業名	事業名																						
第1回	JA 鳥取中央	三朝神倉大豆加工品新商品開発																						
第2回	(有)サンドリップ	自家製ブルーベリーを使った醸造果実酢とその関連商品の開発																						
	農事組合法人広岡農場	日本初「梨シードル」の開発																						
<p>(3) 地域資源活用・農商工連携促進事業</p> <p>予算額：7,708千円 決算額：6,669千円</p> <p>農林漁業者と商工業者が互いの経営資源を持ち寄り、連携して</p>	<p>【実績】 ○マッチング担当 ・支援状況</p> <table border="1" data-bbox="523 1926 1161 2094"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>件数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>訪問・面談件数</td> <td>420件</td> </tr> <tr> <td>マッチング候補紹介件数</td> <td>32件</td> </tr> <tr> <td>マッチング成立件数 (※)</td> <td>19件</td> </tr> <tr> <td>審査会申請案件</td> <td>3件</td> </tr> </tbody> </table>	区分	件数	訪問・面談件数	420件	マッチング候補紹介件数	32件	マッチング成立件数 (※)	19件	審査会申請案件	3件													
区分	件数																							
訪問・面談件数	420件																							
マッチング候補紹介件数	32件																							
マッチング成立件数 (※)	19件																							
審査会申請案件	3件																							

事業名・内容	事業の実績等																																																			
<p>行う新商品・新サービス創出の取組みを推進するため、売れる商品企画、マッチング、販路開拓等出口戦略を見据えた支援を行う。</p>	<p>(※H24年度から継続して支援している案件を含む)</p> <p>○販路開拓担当</p> <ul style="list-style-type: none"> 支援状況 6次産業化事業と共同で農商工連携事業者対象の商談会を開催。また、西部支部の食品担当マネージャーと連携し、農商工連携事業者に商談会参加への積極的な働きかけを行った。 <p>【個別商談会】</p> <table border="1" data-bbox="523 344 1453 719"> <thead> <tr> <th>期日</th> <th>名称</th> <th>参加企業数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>5/21～22</td><td>第2回通販商談会</td><td>9社</td></tr> <tr><td>6/5～6</td><td>農商工・6次産業化食品商談会</td><td>22社</td></tr> <tr><td>6/9～11</td><td>株いちい商談会</td><td>16社</td></tr> <tr><td>6/12～14</td><td>株リオンドールコーポレーション商談会</td><td>18社</td></tr> <tr><td>6/26～27</td><td>株マエダ</td><td>14社</td></tr> <tr><td>7/8～9</td><td>株京北スーパー商談会</td><td>13社</td></tr> <tr><td>7/25</td><td>鳥取県特産品商談会</td><td>10社</td></tr> <tr><td>11/12</td><td>食のみやこフードバレー商談会</td><td>15社</td></tr> <tr><td></td><td>計</td><td>117社</td></tr> </tbody> </table> <p>【展示商談会】</p> <table border="1" data-bbox="523 752 1453 1032"> <thead> <tr> <th>期日</th> <th>名称・場所</th> <th>参加企業数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>4/19～6/7</td><td>「わったいな」への農商工連携コーナー設置事業</td><td>9社</td></tr> <tr><td>9/26</td><td>「株中国シジシーグループ2014合同商談会」</td><td>6社</td></tr> <tr><td>9/26～27</td><td>「とっとり産業技術フェア2014」</td><td>6社</td></tr> <tr><td>11/20</td><td>東部こらぼ異業種マッチング交流会</td><td>19社</td></tr> <tr><td>1/21～22</td><td>旭食品(株)フーデム2015</td><td>5件</td></tr> <tr><td></td><td>計</td><td>45社</td></tr> </tbody> </table> <p>【成果と課題等】</p> <p>○マッチング担当</p> <ul style="list-style-type: none"> マッチング支援を行った事業者のうち、26年度第1回審査会申請案件1件（うち採択1件）第2回審査会申請案件2件（うち採択2件） <p>○販路開拓担当</p> <p>相談対応件数：199件 商談件数：204件 商談成立件数：18件</p> <ul style="list-style-type: none"> マッチング案件はあるものの、農商工連携促進事業に向かった案件が少ない。連携の中心となる中小企業者との接点が弱かったことが主因。今後は、加工業者一覧先へのローテ及びペア訪問、関連機関との情報連絡体制の整備等により、申請案件増加に繋げていく。 商談会開催件数はスケジュール通り開催。参加後のアフター分析、バイヤーアンケート等のデータ分析をいかし、参加企業のブラッシュアップを強化していきたい。 	期日	名称	参加企業数	5/21～22	第2回通販商談会	9社	6/5～6	農商工・6次産業化食品商談会	22社	6/9～11	株いちい商談会	16社	6/12～14	株リオンドールコーポレーション商談会	18社	6/26～27	株マエダ	14社	7/8～9	株京北スーパー商談会	13社	7/25	鳥取県特産品商談会	10社	11/12	食のみやこフードバレー商談会	15社		計	117社	期日	名称・場所	参加企業数	4/19～6/7	「わったいな」への農商工連携コーナー設置事業	9社	9/26	「株中国シジシーグループ2014合同商談会」	6社	9/26～27	「とっとり産業技術フェア2014」	6社	11/20	東部こらぼ異業種マッチング交流会	19社	1/21～22	旭食品(株)フーデム2015	5件		計	45社
期日	名称	参加企業数																																																		
5/21～22	第2回通販商談会	9社																																																		
6/5～6	農商工・6次産業化食品商談会	22社																																																		
6/9～11	株いちい商談会	16社																																																		
6/12～14	株リオンドールコーポレーション商談会	18社																																																		
6/26～27	株マエダ	14社																																																		
7/8～9	株京北スーパー商談会	13社																																																		
7/25	鳥取県特産品商談会	10社																																																		
11/12	食のみやこフードバレー商談会	15社																																																		
	計	117社																																																		
期日	名称・場所	参加企業数																																																		
4/19～6/7	「わったいな」への農商工連携コーナー設置事業	9社																																																		
9/26	「株中国シジシーグループ2014合同商談会」	6社																																																		
9/26～27	「とっとり産業技術フェア2014」	6社																																																		
11/20	東部こらぼ異業種マッチング交流会	19社																																																		
1/21～22	旭食品(株)フーデム2015	5件																																																		
	計	45社																																																		
<p>(4) 6次産業化総合支援事業(県補助事業)</p> <p>予算額：19,379千円 決算額：12,368千円</p> <p>農林水産物の付加価値向上、農林漁業者の所得向上、若者などの新規農林漁業就業者の増加、農山漁村への定住化、異業種の新規農業参入等という正の循環を生み出すことにより地域の活性化につなげるため、鳥取県の優れた農林水産物や埋もれている農林水産物を活用して農山漁村の6次産業化を進める。 ※政策目標 事業化計画認定10件(国・県の合計)</p>	<p>【実績】</p> <p>○企画推進員等の活動状況</p> <table border="1" data-bbox="523 1509 1265 1744"> <thead> <tr> <th>支援項目</th> <th>件数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>普及啓発・相談</td><td></td></tr> <tr><td>①プランナー等の派遣を通じた個別相談件数</td><td>49件</td></tr> <tr><td>②相談対応を通じた簡易な助言等</td><td>207件</td></tr> <tr><td>総合化事業計画認定者に対するフォローアップ件数</td><td>124件</td></tr> <tr><td>研修会</td><td>3回</td></tr> <tr><td>個別相談会</td><td>2回</td></tr> </tbody> </table> <p>【成果と課題等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 事業化計画認定件数(国) 2件(弓ヶ浜水産、有)ワールドファーム)、県支援分 8件(三好政浩、広岡農場、TREE&NORF、北村きのこ園、山下畜産、大下哲治、コミュニティファーム、豆田浩)。政策目標10件に対し実績0件となり目標を達成した。 実績の内訳から、近年の相談内容は鳥取県6次への案件が増加してきている。又、国の法認定条件もハードルが高くなってきているのが現状。その為初期段階から、国の法認定へ向かうのではなく、初期は県認定にて助走し、事業拡大時国への誘導していく形を基本形としていきたい 	支援項目	件数	普及啓発・相談		①プランナー等の派遣を通じた個別相談件数	49件	②相談対応を通じた簡易な助言等	207件	総合化事業計画認定者に対するフォローアップ件数	124件	研修会	3回	個別相談会	2回																																					
支援項目	件数																																																			
普及啓発・相談																																																				
①プランナー等の派遣を通じた個別相談件数	49件																																																			
②相談対応を通じた簡易な助言等	207件																																																			
総合化事業計画認定者に対するフォローアップ件数	124件																																																			
研修会	3回																																																			
個別相談会	2回																																																			
<p>D 特許等を活用して新たな技術の導入を支援する</p> <p>1 特許技術の活用及び流通の支援</p>																																																				

事業名・内容	事業の実績等																								
<p>(1) 知的財産活用ビジネス支援事業</p> <p>予算額：1,954千円 決算額：1,056千円</p> <p>知財ビジネスプロデューサーが、知財総合支援窓口支援担当者、特許流通コーディネーター、機構マネージャー、商工団体職員等と連携し企業等の企画段階から事業化まで一貫した支援を行う。</p> <p>※政策目標 事業化件数5件</p>	<p>【実績】</p> <p>○知財活用事業化案件等の状況（知財を活用した企画から販売までの一貫支援）</p> <table border="1" data-bbox="523 219 1469 349"> <thead> <tr> <th>支援企業 件数</th> <th>会社名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>10社</td> <td>(株)フジタ、(株)シャルビー、(株)LASSIC、智頭木材ハウス産業、小坂板金工作所、サンパック、気高電機、ケイケイ、竹本園、光プロジェクト</td> </tr> </tbody> </table> <p>【成果と課題等】</p> <p>○小坂板金(太陽光パネルの架台)：特許取得。コストダウン品についてプロモーションビデオ作成。</p> <p>○サンパック(飛翔性害虫捕獲装置)：捕獲実験結果に基づく製品開発を実施。</p>	支援企業 件数	会社名	10社	(株)フジタ、(株)シャルビー、(株)LASSIC、智頭木材ハウス産業、小坂板金工作所、サンパック、気高電機、ケイケイ、竹本園、光プロジェクト																				
支援企業 件数	会社名																								
10社	(株)フジタ、(株)シャルビー、(株)LASSIC、智頭木材ハウス産業、小坂板金工作所、サンパック、気高電機、ケイケイ、竹本園、光プロジェクト																								
<p>(2) 特許流通支援事業</p> <p>予算額：1,464千円 決算額：1,061千円</p> <p>県内企業等の特許導入による研究開発投資・リスクの低減、新商品開発の促進、また、自社特許を他社へライセンスさせることによる収益の向上を促進するため、特許流通の普及啓発・ライセンス等のマッチング等を実施する。</p> <p>※政策目標 特許成約件数20件 訪問件数300件(うち新規90件)</p>	<p>【実績】</p> <p>○特許流通コーディネーターの支援状況(新商品化、新事業化に繋がる知財マッチング)</p> <table border="1" data-bbox="523 667 1361 768"> <thead> <tr> <th>支援項目</th> <th>件数等</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>企業訪問件数</td> <td>468件</td> <td>うち新規89件</td> </tr> <tr> <td>成約件数</td> <td>37件</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>【成果と課題等】 成約件数37件の内訳；</p> <table border="1" data-bbox="523 801 1350 976"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>件数</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>特許実施許諾</td> <td>5件</td> <td></td> </tr> <tr> <td>共同開発・共同出願</td> <td>8件</td> <td></td> </tr> <tr> <td>オプション契約</td> <td>0件</td> <td></td> </tr> <tr> <td>秘密保持契約・覚書</td> <td>24件</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	支援項目	件数等	備考	企業訪問件数	468件	うち新規89件	成約件数	37件		区分	件数	備考	特許実施許諾	5件		共同開発・共同出願	8件		オプション契約	0件		秘密保持契約・覚書	24件	
支援項目	件数等	備考																							
企業訪問件数	468件	うち新規89件																							
成約件数	37件																								
区分	件数	備考																							
特許実施許諾	5件																								
共同開発・共同出願	8件																								
オプション契約	0件																								
秘密保持契約・覚書	24件																								
<p>(3) 特許等取得活用支援事業</p> <p>予算額：33,386千円 決算額：27,113千円</p> <p>中小企業の知財活用支援の中核機関として知財の課題等を一元的に受け入れる「知財総合支援窓口」を設置し、弁理士等の知財専門家の活用や商工会議所・商工会連合会等の支援機関との連携を図りながらワンストップサービスを提供する。※政策目標 窓口支援700件、企業訪問150件</p>	<p>【実績】</p> <p>○知財コーディネーターの支援状況</p> <table border="1" data-bbox="523 1115 1401 1256"> <thead> <tr> <th>支援項目</th> <th>件数等</th> <th>相談支援内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>窓口支援</td> <td>674件</td> <td rowspan="3">出願手続き支援、類似案件調査、知財契約関連、等</td> </tr> <tr> <td>企業訪問</td> <td>180件</td> </tr> <tr> <td>発掘活動</td> <td>23件</td> </tr> </tbody> </table> <p>・重要支援案件：(有)小坂板金工作所の1社</p> <p>○知財専門家の支援状況</p> <table border="1" data-bbox="523 1317 1401 1429"> <thead> <tr> <th>支援項目</th> <th>件数等</th> <th>相談支援内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>窓口支援</td> <td>53件</td> <td rowspan="2">専門性が高く、窓口支援担当者で解決困難な相談について対応</td> </tr> <tr> <td>企業訪問</td> <td>67件</td> </tr> </tbody> </table>	支援項目	件数等	相談支援内容	窓口支援	674件	出願手続き支援、類似案件調査、知財契約関連、等	企業訪問	180件	発掘活動	23件	支援項目	件数等	相談支援内容	窓口支援	53件	専門性が高く、窓口支援担当者で解決困難な相談について対応	企業訪問	67件						
支援項目	件数等	相談支援内容																							
窓口支援	674件	出願手続き支援、類似案件調査、知財契約関連、等																							
企業訪問	180件																								
発掘活動	23件																								
支援項目	件数等	相談支援内容																							
窓口支援	53件	専門性が高く、窓口支援担当者で解決困難な相談について対応																							
企業訪問	67件																								
<p>(4) 特許流通フェア事業</p> <p>予算額：3,019千円 決算額：2,973千円</p> <p>県内企業が保有する特許技術の県外への売込みを促進ため、実施許諾先となりうる企業が多い大都市圏において開催される展示会に出展する。</p>	<p>【実績】</p> <p>○「エコプロダクツ2014」(H26.12.11～13、東京ビックサイト) ケイケイ・スポリカ・再資源化研究所・大村塗料の4社が出展</p>																								
<p>(5) 中小企業外国出願支援事業</p> <p>予算額：3,300千円 決算額：1,021千円</p> <p>県内中小企業者等が行う海外への戦略的な特許出願等に対する支援(補助)を行う。</p> <p>※政策目標 特許出願件数11件</p>	<p>【実績】</p> <p>○採択会社</p> <p>(国)(有)アースウェイ(インド、韓国、中国の国内移行) (県)(株)イルカカレッジ(PCT特許出願1件)</p>																								

事業名・内容	事業の実績等
2 宇宙航空科学技術の活用及び普及の支援	
(1) 新先端技術マッチング支援事業 予算額：739千円 決算額：122千円 宇宙技術など国内の最先端技術・特許を活用し、県内に新たな産業を創出する新分野への参入を支援するため、日本宇宙フォーラム等と連携し宇宙航空研究開発機構（JAXA）が持つ技術・ライセンスを活用した成功事例等を紹介するセミナーや個別相談会を開催する。 ※政策目標 共同研究等1件以上	【実績】 ・個別企業相談：モルタルマジック_JAXA商標利用マッチング提案 ・個別企業相談：山陰酸素工業㈱_JAXAコンテンツ利用の為、交渉支援。無償貸与了解 ・個別企業相談：(有)田中農場_衛星利用した天候予測、土壌整備、農機具の自動運転等マッチング提案 ：(有)田中農場_両備システムズ（衛星技術）とのマッチングを企画。実験農場として運用開始。 ・個別企業相談：鶴太屋の宇宙食申請支援、書類作成を指導 政策目標共同研究1件に対し、鶴太屋がJAXAと共同研究中。（目標達成）

Ⅲ 高度産業人材等の育成の支援										
1 県内産業の人材育成のためのセミナー等の実施										
(1) トップセミナー開催事業 予算額：958千円 決算額：621千円 経営者等の意識啓発を促進し、県内企業の人材育成を推進するため、企業の経営者等を対象とした人材育成等に関するセミナーを開催する。 ※政策目標 充足率100%、満足度80%以上	【実績】 ○開催（東部1回、西部1回） 両セミナーとも大変分かりやすく、話が面白いと好評であった。定員充足率は100%に達しなかったものの参加者の満足度は目標値を達成しており、経営幹部に対してある程度の意識啓発につながった。 <table border="1" style="margin-top: 10px;"> <thead> <tr> <th>開催場所・開催日</th> <th>セミナー名</th> <th>受講者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>7/29 鳥取県立図書館</td> <td>『高いモチベーションを維持し、組織を活性化するチームビルディング』 ～イマどきな部下をマネジメントするための上司に必要な5つの力～ 講師：プラネットファイブ・田中和彦氏</td> <td>募集50名に対し、47名参加 定員充足率94%、満足度98%</td> </tr> <tr> <td>10/23 米子コンベンションセンター</td> <td>「組織を伸ばす経営者・リーダーの意識改革」 ～人が化ければ組織も化ける～ 講師：オフィスなかがわ・中川政雄氏</td> <td>募集50名に対し、46名参加 定員充足率92%、満足度92%</td> </tr> </tbody> </table>	開催場所・開催日	セミナー名	受講者数	7/29 鳥取県立図書館	『高いモチベーションを維持し、組織を活性化するチームビルディング』 ～イマどきな部下をマネジメントするための上司に必要な5つの力～ 講師：プラネットファイブ・田中和彦氏	募集50名に対し、47名参加 定員充足率94%、満足度98%	10/23 米子コンベンションセンター	「組織を伸ばす経営者・リーダーの意識改革」 ～人が化ければ組織も化ける～ 講師：オフィスなかがわ・中川政雄氏	募集50名に対し、46名参加 定員充足率92%、満足度92%
開催場所・開催日	セミナー名	受講者数								
7/29 鳥取県立図書館	『高いモチベーションを維持し、組織を活性化するチームビルディング』 ～イマどきな部下をマネジメントするための上司に必要な5つの力～ 講師：プラネットファイブ・田中和彦氏	募集50名に対し、47名参加 定員充足率94%、満足度98%								
10/23 米子コンベンションセンター	「組織を伸ばす経営者・リーダーの意識改革」 ～人が化ければ組織も化ける～ 講師：オフィスなかがわ・中川政雄氏	募集50名に対し、46名参加 定員充足率92%、満足度92%								
(2) 産業人材育成支援情報発信事業 予算額：866千円 決算額：267千円 県内企業の人材育成支援を効果的に実施するため、県内企業へ情報提供を行うウェブサイト（とっとりSTEP）の運営管理を行う。	【実績】 ○「とっとり産業人材育成支援ネットワーク」の運営状況 ・上期の定例会議の開催はなし。下期に入り必要に応じて開催する予定で関連支援機関に呼びかけた。現時点で困り事・相談などの案件はなく開催要望は出てきていない。 ・本年度実施予定のセミナーや研修等をネットワーク参加機関間で共有し、開催時期や場所等の調整を行えるよう開催スケジュールの一覧表を取りまとめ配信を開始した。 ・2ヶ月毎の配信から毎月の配信に改訂。最新の情報を共有でき、同様のセミナーが同様に同地域で開催されるような事態は避けられている。 ○「とっとりstep」の運営状況（H26.4月～H27.3月） <table border="1" style="margin-top: 10px;"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>全体</th> <th>うち鳥取県内</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>サイトアクセス件数</td> <td>7,621件</td> <td>3,888件</td> </tr> <tr> <td>step登録件数</td> <td>337件</td> <td>292件</td> </tr> </tbody> </table> ・在職者向けだけでなく、求職者向けのスキルアップにつながる情報も掲載することで、より多くの方の役に立つワンストップ窓口としての機能を果たせるようになった。	項目	全体	うち鳥取県内	サイトアクセス件数	7,621件	3,888件	step登録件数	337件	292件
項目	全体	うち鳥取県内								
サイトアクセス件数	7,621件	3,888件								
step登録件数	337件	292件								
2 経営改善等に関する各種セミナーの開催										
(1) ものづくりカイゼン塾事業 予算額：3,388千円 決算額：1,822千円	【実績】 ○セミナー等開催状況 <table border="1" style="margin-top: 10px;"> <thead> <tr> <th>実施日</th> <th>名称</th> <th>講師・講演内容</th> <th>参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>6/6</td> <td>第1回ウェアラブル</td> <td>①基調講演 ウェアラブル技術とビジネスの現状と将来講</td> <td>113名（定員120名）</td> </tr> </tbody> </table>	実施日	名称	講師・講演内容	参加者数	6/6	第1回ウェアラブル	①基調講演 ウェアラブル技術とビジネスの現状と将来講	113名（定員120名）	
実施日	名称	講師・講演内容	参加者数							
6/6	第1回ウェアラブル	①基調講演 ウェアラブル技術とビジネスの現状と将来講	113名（定員120名）							

事業名・内容	事業の実績等																					
<p>ものづくり企業の競争力強化や新分野等への参入を行うために、生産管理の重要性、提案力・プレゼンテーションの向上、商品企画・開発、新分野参入を目指したセミナーを開催する。</p> <p>※政策目標 充足率 100%、満足度 80%以上</p>		ル 技術セミナー (鳥取市)	<p>師：神戸大学大学院工学研究科 教授 塚本 昌彦 氏</p> <p>②最新ウェアラブル機器紹介 スマートグラス mirama がもたらす夢の社会 講師：(株)ブリリアントサービス 近藤 昭雄 氏</p>	<p>充足率 94.1% 満足度 82% 共催：鳥取県</p>																		
	8/6	第2回ウェアラブル 技術セミナー (鳥取市)	<p>①ウェアラブルデバイス開発に求められる技術 (講演) ②機器体験 (展示と体験) ③スマートグラス MOVERIO の機能と発展性 (情報提供・質疑応答) 協力：セイコーエプソン(株)</p>	<p>80名 (定員 200名) 充足率40%、平均満足度 87% 共催：鳥取県</p>																		
	8/27	工業系ものづくりカイゼン講座 (鳥取市)	<p>3大もやもや病スッキリ解決！セミナー 講師：CREW 馬場 了 氏</p> <p>プチ個別相談：3社 個別相談：3社</p>	<p>37名 (定員 50名) 充足率74%、平均満足度 83%</p>																		
	9/4, 11/11	食品系商品ブラッシュアップ講座 (鳥取市)	<p>商品ブラッシュアップ講座「“買いたくなる” いいものをつくりましょう」(全2回シリーズ) 講師：(有)良品工房代表 白田典子氏 ・9/4 セミナー 充足率 100%、平均満足度 100% ・11/11 充足率 100%、平均満足度 100%</p>	<p>10社 共催：産技センター 協力：鳥取商工会議所</p>																		
	10/1	第3回ウェアラブル技術セミナー (鳥取市)	<p>どういった部品がウェアラブル機器に必要とされているのか ①ウェアラブル機器の基礎知識 ②ウェアラブル機器等の分解調査結果 講師：株式会社フォーマルハイト・テクノ・ソリューションズ ディレクター 柏尾 南壮 氏</p>	<p>57名 (定員 100名) 充足率57%、平均満足度 80% 共催：鳥取県</p>																		
	11/25	再生可能エネルギー分野 (米子市)	<p>「再生可能エネルギーの現状と今後の展望」 講師：SB エナジー(株) 小島俊一氏、児玉葵 氏</p>	<p>48名 (企業数 21社) (定員 30名) 充足率 160%、平均満足度100% 共催：鳥取県</p>																		
	2/16	現場改善講座代替 (米子市)	<p>私はこんなことを考えながら「強い町工場」を創りました 講師：(株)エーワン精密 創業者 梅原 勝彦氏</p>	<p>139名 (定員 150名) 充足率92%、満足度94%</p>																		
	3/18, 19	現場改善講座代替 (鳥取市)	<p>マネジメントゲーム研修 講師：株式会社アルマ経営研究所 執行役員チーフコンサルタント 加藤圭一氏</p>	<p>10名 (定員 18名) 充足率55%、満足度90%</p>																		
<p>(2) ISO内部監査員養成セミナー</p> <p>予算額：1,574千円 決算額：1,484千円</p> <p>県内企業のISO認証取得に必要な人材を育成するため、ISO(9001、14001)内部監査員の養成セミナーを実施する。</p> <p>※政策目標 充足率 100%、満足度 80%以上</p>	<p>【実績】 ○実施状況</p> <table border="1" data-bbox="539 1758 1433 1926"> <thead> <tr> <th>開催場所</th> <th>セミナー名</th> <th>受講者数</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>東部地区1回</td> <td rowspan="2">ISO9001 内部品質監査員養成セミナー</td> <td>15名</td> <td>8/27～8/29</td> </tr> <tr> <td>西部地区1回</td> <td>29名</td> <td>10/15～10/17</td> </tr> <tr> <td>東部地区1回</td> <td rowspan="2">ISO14001 内部環境監査員養成セミナー</td> <td>23名</td> <td>11/12～11/14</td> </tr> <tr> <td>西部地区1回</td> <td>14名</td> <td>9/29～10/1</td> </tr> </tbody> </table> <p>(募集人数：各回25名)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ISO9001 (鳥取) ⇒ 充足率 60%、満足度 86% ・ISO9001 (米子) ⇒ 充足率 116%、満足度 85% ・ISO14001 (鳥取) ⇒ 充足率 92%、満足度 96% ・ISO14001 (米子) ⇒ 充足率 56%、満足度 100% 				開催場所	セミナー名	受講者数	備考	東部地区1回	ISO9001 内部品質監査員養成セミナー	15名	8/27～8/29	西部地区1回	29名	10/15～10/17	東部地区1回	ISO14001 内部環境監査員養成セミナー	23名	11/12～11/14	西部地区1回	14名	9/29～10/1
開催場所	セミナー名	受講者数	備考																			
東部地区1回	ISO9001 内部品質監査員養成セミナー	15名	8/27～8/29																			
西部地区1回		29名	10/15～10/17																			
東部地区1回	ISO14001 内部環境監査員養成セミナー	23名	11/12～11/14																			
西部地区1回		14名	9/29～10/1																			

事業名・内容	事業の実績等								
<p>(3) 情報化基盤整備促進事業</p> <p>予算額：4,596千円 決算額：4,566千円</p> <p>県内中小企業の情報化を支援するため、当財団内に情報化に対応する専門の職員を配置し、ソフトウェアや情報機器、ICTを活用のためのセミナー等を開催する。※政策目標 充足率100%、満足度80%以上</p>	<p>【実績】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>実施日</th> <th>名称</th> <th>講師・講演内容</th> <th>参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1/14 -15、 2/25</td> <td>平成26年度IT関連セミナー</td> <td>「中小企業の儲かるWEBマーケティング実践講座 ～地に足のついた会社が儲かるネット活用実践ワークショップ～」(全3回) 講師：株式会社創 村上 肇氏</td> <td>21名(定員30名) 充足率：70% 満足度：100%</td> </tr> </tbody> </table>	実施日	名称	講師・講演内容	参加者数	1/14 -15、 2/25	平成26年度IT関連セミナー	「中小企業の儲かるWEBマーケティング実践講座 ～地に足のついた会社が儲かるネット活用実践ワークショップ～」(全3回) 講師：株式会社創 村上 肇氏	21名(定員30名) 充足率：70% 満足度：100%
実施日	名称	講師・講演内容	参加者数						
1/14 -15、 2/25	平成26年度IT関連セミナー	「中小企業の儲かるWEBマーケティング実践講座 ～地に足のついた会社が儲かるネット活用実践ワークショップ～」(全3回) 講師：株式会社創 村上 肇氏	21名(定員30名) 充足率：70% 満足度：100%						

事業名・内容	事業の実績等																										
<p>IV 産学金官の連携促進の支援</p> <p>～ 研究開発の中核機関として、県内産業における新技術の開発や新分野への進出を支援する</p> <p>1 染色体工学研究拠点の形成</p>																											
<p>(1) とっとりバイオフロンティア管理運営事業</p> <p>予算額：137,043千円 決算額：110,017千円</p> <p>鳥取県より指定管理者の指定(平成26年度～30年度)を受け、とっとりバイオフロンティア施設の居室・機器の企業・大学への貸し出しを行うほか、施設内の清掃・機器管理等の業務を行う。</p> <p>また、施設利用者への機器操作の支援、研究開発・事業化に関する相談を行うほか、とっとりバイオフロンティア内にバイオ人材育成コーディネーターを配置し、バイオに係る専門人材育成のための研修プログラムを実施する。</p>	<p>【実績】</p> <p>○施設の利活用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実験室等施設入居状況 <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>設置数</th> <th>利用数</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>居室</td> <td>4室</td> <td>4室</td> <td>H25:4室</td> </tr> <tr> <td>実験室</td> <td>4室</td> <td>4室</td> <td>H25:3室</td> </tr> <tr> <td>動物飼育室</td> <td>4室</td> <td>4室</td> <td>H25:1室</td> </tr> <tr> <td>オープンラボ</td> <td>1室</td> <td>1室</td> <td>H25:1室</td> </tr> </tbody> </table> <p>※短期利用含む。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2階機器利用状況(鳥大5階機器含む) <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>利用回数</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>4～3月</td> <td>28,471回</td> <td>H25: 20,410回</td> </tr> </tbody> </table> <p>○バイオ人材育成講座開催 23講座、556名参加</p> <p>○とっとりバイオフロンティア事業運営委員会(12/4)・同専門部会(11/17)開催</p> <p>○日本バイオインダストリー協会入会(12/22)</p> <p>○利用促進・入居企業支援活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日本実験動物学会において利用促進に向けたPR活動および広告配布(5/15) ・産経新聞に7月24、25日に開催する染色体工学セミナーの開催案内広告を掲載(6/26) ・大阪商工会議所にて製薬メーカーとのマッチング商談会で利用促進・PR活動(8/28) ・Bio Japan2014(10/15-17東京)、JSSX&ISSX(10/20-23サンフランシスコ)、Medical Japan2015(2/4-6大阪)、MINERVA 15周年シンポジウム(3/26神奈川) 出展 ・とっとり発菌類きのこセミナー(2/17大阪)、地域イノベーションシンポジウム(2/18-19福岡)、BioASIA(3/24-26東京)参加 	区分	設置数	利用数	備考	居室	4室	4室	H25:4室	実験室	4室	4室	H25:3室	動物飼育室	4室	4室	H25:1室	オープンラボ	1室	1室	H25:1室	区分	利用回数	備考	4～3月	28,471回	H25: 20,410回
区分	設置数	利用数	備考																								
居室	4室	4室	H25:4室																								
実験室	4室	4室	H25:3室																								
動物飼育室	4室	4室	H25:1室																								
オープンラボ	1室	1室	H25:1室																								
区分	利用回数	備考																									
4～3月	28,471回	H25: 20,410回																									
<p>(2) とっとりバイオフロンティア基金事業</p> <p>予算額：12,960千円 決算額：419千円</p> <p>基金を設置し、施設整備等を行い、利用者へのサービス向上と施設機能の充実を図ることで、共同研究の推進や研究開発の強化を支援する。</p>	<p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成26年度に7,946千円造成 ・オールインワン顕微鏡レンズ(20・40倍) 購入 <p>【成果と課題等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・入居者や機器利用者のニーズを把握し、利便性の向上に資する目的で利用を計画する 																										
<p>(3) 地域イノベーション戦略支援プログラム</p> <p>予算額：18,224千円 決算額：17,440千円</p> <p>文部科学省の補助事業(5年</p>	<p>【実績】</p> <p>○新規テーマ</p> <p>「鳥取大学発染色体工学技術を用いた創薬支援等新産業クラスターの創出」</p> <p>～世界に誇る鳥取大学発染色体工学技術を活用し、都市エリア事業として得られた成果を踏まえ、この染色体工学技術のグローバル化を図るとともに、ヒト(HAC)及びマウス(MAC)人工染色体を用いた事業化と創薬支援等新産業クラスターの創出を目指す。</p>																										

事業名・内容	事業の実績等										
<p>間)として、平成25年8月から事業実施する。</p> <p>全体の事業のうち「知のネットワークの構築」について実施(研究者の集積、人材育成及び設備の共有化は鳥取大学が実施)</p>	<p>○機構の担当分野 「知のネットワークの構築」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業全体の進捗管理を行うプロジェクトディレクター (PD) ・関係機関との連携、産学とのマッチングを行う地域連携コーディネーター <p>○実施概要</p> <table border="1" data-bbox="528 349 1481 712"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>目的・内容等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>研究推進部会</td> <td>地域イノベプロジェクトの研究内容について意見交換・課題の確認等</td> </tr> <tr> <td>コーディネーター会議</td> <td>コーディネーター間の情報共有</td> </tr> <tr> <td>交流促進・PR活動</td> <td>連携先と意見交換・交流促進 地域イノベ事業の理解を深めてもらい事業推進するため人工染色体のPR活動</td> </tr> <tr> <td>情報収集・意見交換等</td> <td>地域イノベ関連の研究者等から情報収集 事業化に向けての情報収集、企業等との意見交換 関連技術の情報収集、企業やVC等と意見交換のため学会・研究会等に参加</td> </tr> </tbody> </table> <p>【成果と課題等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○鳥取大学内の異分野融合(医農連携)として農学部きのこセンターと染色体工学研究センターが共同研究を開始、情報共有化と研究推進を支援 ○鳥取大医との共同研究に製薬・分析機器メーカー等23社が参画、今後事業化への取組みを推進 ○上記のうち1社はバイオフィロンティアにて研究を実施 ○県外の創薬支援サービス企業入居の案件は、大学が企業と共同開発・事業化について協議し、入居が決定。 ○革新的バイオ医薬品創出基盤技術開発事業の採択(5年間)された大学発ベンチャー1社が新設され、バイオフィロンティアへの入居が決定 	項目	目的・内容等	研究推進部会	地域イノベプロジェクトの研究内容について意見交換・課題の確認等	コーディネーター会議	コーディネーター間の情報共有	交流促進・PR活動	連携先と意見交換・交流促進 地域イノベ事業の理解を深めてもらい事業推進するため人工染色体のPR活動	情報収集・意見交換等	地域イノベ関連の研究者等から情報収集 事業化に向けての情報収集、企業等との意見交換 関連技術の情報収集、企業やVC等と意見交換のため学会・研究会等に参加
項目	目的・内容等										
研究推進部会	地域イノベプロジェクトの研究内容について意見交換・課題の確認等										
コーディネーター会議	コーディネーター間の情報共有										
交流促進・PR活動	連携先と意見交換・交流促進 地域イノベ事業の理解を深めてもらい事業推進するため人工染色体のPR活動										
情報収集・意見交換等	地域イノベ関連の研究者等から情報収集 事業化に向けての情報収集、企業等との意見交換 関連技術の情報収集、企業やVC等と意見交換のため学会・研究会等に参加										

2 国際先導的有害性試験法の開発										
<p>(1) 石油製品需給適正化調査等事業</p> <p>予算額：97,000千円 決算額：97,000千円</p> <p>化学物質によって毒性が発現する可能性が高い肝毒性、腎毒性、神経毒性のそれぞれの毒性に関する有害性評価システムについて、簡便で高精度の試験管内試験系の開発をすることを目的に、鳥取大学との共同研究契約により、4つの研究テーマを研究拠点施設として推進する(経済産業省の委託事業(5年間)として、平成23年8月から事業実施)。</p>	<p>【実績】</p> <p>以下の4つの研究テーマを実施</p> <table border="1" data-bbox="528 1167 1469 1364"> <thead> <tr> <th>テーマ名</th> <th>参画機関</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・肝臓毒性in vitro試験法の開発</td> <td rowspan="2">機構、鳥取大学、岡山大学、食薬センター</td> </tr> <tr> <td>・腎臓毒性in vitro試験法の開発</td> </tr> <tr> <td>神経毒性in vitro試験法の開発</td> <td>住友化学</td> </tr> <tr> <td>ハイスループットスクリーニング試験系の構築に向けた基盤技術の開発</td> <td>産業技術総合研究所</td> </tr> </tbody> </table> <p>各研究テーマの進捗状況は、概ね当初の計画どおり。「腎毒性in vitro試験法の開発」は、ラットKS細胞を用いた毒性評価への変更について経済産業省の了承済。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・肝毒性グループ勉強会(4/24-25 米子) ・経産省協議(5/28、6/13 東京) ・第1回推進調整会議・肝毒性グループ会議(7/17-18 高松) ・国際実験動物代替法学会(9/24-28 プラハ) ・推進会議(第1回10/9、第2回2/6 経済産業省) ・第2回推進調整会議、遺伝子PJとの合同会議(11/13 経済産業省) ・第2回推進調整会議(1/9 経済産業省) ・経産省再委託先中間検査(1/29-2/5 岡山ほか) ・成果報告書を経済産業省に納品(3/31) <p>【研究概要】</p> <p>肝臓毒性、腎臓毒性及び神経毒性in vitro試験法の開発(略称：細胞プロジェクト)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・目的 既存化学物質のリスク評価や有害性調査指示の的確な実施に貢献 ・シーズ 染色体工学技術及び細胞発光技術等の先端技術を活用 ・研究開発 迅速かつ効率的に実施できるハイスループットを考慮した肝臓・腎臓毒性及び神経毒性in vitro試験法を開発 	テーマ名	参画機関	・肝臓毒性in vitro試験法の開発	機構、鳥取大学、岡山大学、食薬センター	・腎臓毒性in vitro試験法の開発	神経毒性in vitro試験法の開発	住友化学	ハイスループットスクリーニング試験系の構築に向けた基盤技術の開発	産業技術総合研究所
テーマ名	参画機関									
・肝臓毒性in vitro試験法の開発	機構、鳥取大学、岡山大学、食薬センター									
・腎臓毒性in vitro試験法の開発										
神経毒性in vitro試験法の開発	住友化学									
ハイスループットスクリーニング試験系の構築に向けた基盤技術の開発	産業技術総合研究所									

3 ものづくり分野における新たな基盤技術の開発等	
<p>(1) 戦略的基盤技術高度化支援事業</p> <p>予算額：52,473千円 決算額：51,431千円</p>	<p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○継続実施中テーマ 「環境対応車用中空シャフトの熱間中空鍛造と回転加工による複合成形技術の開発」

事業名・内容	事業の実績等
<p>川下企業ニーズに基づき、ものづくり中小企業を核として技術開発、新商品開発を行う提案事業。国の定めた22技術分野（鋳造、鍛造、切削加工、めっき等）の向上につながる研究開発からその試作までの取組を支援する。（経済産業省委託の3年度間事業）。また、競争的資金獲得に向けた提案力等の強化を図るため『競争的研究資金獲得支援セミナー』を開催する。</p>	<p>(明治製作所)</p> <ul style="list-style-type: none"> 平成26年度の契約更新を完了し、第1回全体推進会議を8/5に実施 3/6に第2回全体推進会議を行い、3か年度の最終会議とし成果の確認をした。試作品の精度評価は目標値をクリアするとともに、量産向けの離型剤の開発を得て、当初計画のL/D比12.7の中空製品鍛造技術を確立した。 <p>「あらゆるアルミ系素材に適応し、かつ毒物を使用しない表面処理技術の開発」(アサヒメッキ)</p> <ul style="list-style-type: none"> 平成26年度の契約更新を行い、7/28に第1回全体推進会議を実施 事業成果に係る特許申請についての協議会合を8月、9月に開催 事業成果に係る特許を1/5に申請 第2回全体推進会議を1/22に実施 2/2に中国経済産業局にて継続審査ヒアリングが行われ、27年度の継続が決定。(3/26) <p>【成果と課題等】 新規提案テーマ掘り起しのアクションを本年度通して進めて行く 26年度の進捗は計画どおり進んでおり、最終年度の実用化確立に向かう。</p>
<p>(2) 医工連携事業化推進事業</p> <p>予算額：64,800千円 決算額：44,295千円</p> <p>医療現場ニーズの新規医療器等を新規開発、試作する。ものづくり中小企業及び医療器の「製造販売業者」をコアとした共同体で開発し事業後の上市を目指す。（経済産業省委託の3年度間事業）</p>	<p>【実績】</p> <p>○テーマ「大腸検査の苦痛を解決するための触覚付き先端駆動式全天周内視鏡の開発」</p> <ul style="list-style-type: none"> 本年度の第1回全体推進会議を6/5に大阪（吉川化成株式会社）にて開催。平成26年度の経済産業省との委託契約の更新完了 触覚付内視鏡の進捗会議を4/21、5/1、6/27、9/30、10/16、11/10に実施 センサー部の試作をほぼ完了し、動物（ブタ）を使った安全性試験を9/15に実施 この試験からセンサー部の改良試作を実施したうえ、12/7に再度動物試験を実施し、想定した改良点の確認を得た。 全天周内視鏡の進捗会議を4/15、9/2、11/5、11/25、12/4（ドライ試験）1/8に実施 本事業のアドバイザー、フジフィルム社への技術相談訪問を8/1、8/19に実施 先端駆動式チームの進捗会議を10/17に実施 第2回の全体推進会議は1/7、東京にて実施した。有識者委員会（継続審査）を1/16に受け本年度の進捗と上市計画を審査され、1/23に次年度の本事業委託継続通知を受けた。 平成27年度は委託元が経済産業省から日本医療機器開発機構（AMED）に移管される。

4 企業間及び研究機関等とのマッチングの場の活用										
<p>予算額：0千円 決算額：0千円</p> <p>県内の産学金官の関係機関により、企業の商品や技術及び大学等の研究成果を発信する「とっとり産業フェスティバル」の開催に合わせて、県内企業の展示や商談会等を実施することにより、県内企業の製品開発や販路開拓を支援する。 同時開催される「鳥取環境ビジネス交流会」も活用し、環境ビジネスに係る販路開拓等を推進する。</p>	<p>【実績】</p> <p>○とっとり産業フェスティバルの開催状況</p> <ul style="list-style-type: none"> 日程：H26. 9. 26～9. 27 場所：米子コンベンションセンター 参加企業数 <table border="1" data-bbox="564 1350 1190 1451"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>H26年度</th> <th>H25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>出展企業</td> <td>74社</td> <td>69社</td> </tr> <tr> <td>来場者数</td> <td>1,222名</td> <td>1,670名</td> </tr> </tbody> </table> <p>※一昨年度の来場者は1,422名（前年比+248人）</p> <p>【成果と課題等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 他のイベントと日程が重なったこともあり、昨年に比べ来場者が減少した。 アンケート結果からも来場者減に起因する改善の声が多く聞かれ、次年度に向け実行委員会を通じ検討していく。 	項目	H26年度	H25年度	出展企業	74社	69社	来場者数	1,222名	1,670名
項目	H26年度	H25年度								
出展企業	74社	69社								
来場者数	1,222名	1,670名								

事業名・内容	事業の実績等										
V 管理運営体制の確立											
公益財団法人の適正な管理・運営に資するよう、組織体制の整備等を図る											
<p>(1) 事業の継続性の確保</p> <p>予算額：215,127千円(※) 決算額：198,167千円(※) ※基幹事業人件費(法人会計、共通会計)の合算</p> <p>財団の組織体制を強化し、プロ</p>	<p>【実績】</p> <p>○職員の募集・採用状況</p> <table border="1" data-bbox="528 1910 1326 2103"> <thead> <tr> <th>採用内容（人数）</th> <th>採用時期</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>常勤職員（2名）</td> <td>4月</td> </tr> <tr> <td>次世代・地域資源担当コーディネーター（1名）</td> <td>5月</td> </tr> <tr> <td>医工連携担当コーディネーター（1名）</td> <td>6月</td> </tr> <tr> <td>電機・機械マネージャー（1名）</td> <td>7月</td> </tr> </tbody> </table>	採用内容（人数）	採用時期	常勤職員（2名）	4月	次世代・地域資源担当コーディネーター（1名）	5月	医工連携担当コーディネーター（1名）	6月	電機・機械マネージャー（1名）	7月
採用内容（人数）	採用時期										
常勤職員（2名）	4月										
次世代・地域資源担当コーディネーター（1名）	5月										
医工連携担当コーディネーター（1名）	6月										
電機・機械マネージャー（1名）	7月										

事業名・内容	事業の実績等																														
<p>パー職員を中心とした運営体制への移行を図るため、当財団が実施すべき核となる12の事業を「基幹事業」として位置付け、事業の継続性を確保するとともに、その実施に必要な組織及び人員の定数化を図る。</p>																															
<p>(2)企業調査・企業アンケートの実施</p> <p>予算額：0千円 決算額：0千円</p> <p>全ての賛助会員企業を調査し、ニーズを的確に把握するとともに、企業アンケートを実施し、施策の立案、事業の実施に活かす。</p>	<p>【実績】 ○企業調査・企業アンケートの実施（7月） ※賛助会員アンケートの結果(概要)</p> <table border="1" data-bbox="528 479 1482 707"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th rowspan="2">会員数</th> <th rowspan="2">回答数</th> <th rowspan="2">利用あり</th> <th rowspan="2">利用割合</th> <th colspan="2">満足度</th> </tr> <tr> <th>大変満足・満足</th> <th>不満・大変不満</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>製造業</td> <td>314</td> <td>252</td> <td>154</td> <td>61.0%</td> <td>51.3%</td> <td>7.2%</td> </tr> <tr> <td>非製造業</td> <td>273</td> <td>185</td> <td>66</td> <td>35.7%</td> <td>56.9%</td> <td>11.0%</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>587</td> <td>437</td> <td>220</td> <td>50.3%</td> <td>53.0%</td> <td>8.2%</td> </tr> </tbody> </table>	区分	会員数	回答数	利用あり	利用割合	満足度		大変満足・満足	不満・大変不満	製造業	314	252	154	61.0%	51.3%	7.2%	非製造業	273	185	66	35.7%	56.9%	11.0%	合計	587	437	220	50.3%	53.0%	8.2%
区分	会員数						回答数	利用あり	利用割合	満足度																					
		大変満足・満足	不満・大変不満																												
製造業	314	252	154	61.0%	51.3%	7.2%																									
非製造業	273	185	66	35.7%	56.9%	11.0%																									
合計	587	437	220	50.3%	53.0%	8.2%																									
<p>(3)施設管理事業</p> <p>予算額：49,869千円 決算額：45,686千円</p> <p>当財団の施設を入居室として企業に貸し出すとともに、入居企業等利用者の安全な利用環境の保全を図る。</p>	<p>【実績】 ○入居状況 ・3月末現在で充足率100% ○修繕等施設管理状況 ・アトリウム屋根換気扇取付（7月） ・床タイルの張り替え（事務室、交流サロン等）（2月）</p>																														
<p>(4)情報発信</p> <p>予算額：0千円 決算額：0千円</p> <p>当財団の事業等を広く周知するため、電子媒体により情報を発信する。</p>	<p>【実績】</p> <table border="1" data-bbox="523 1048 1490 1305"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ホームページによる情報</td> <td>○各種商談会、展示会、セミナー、補助金制度等の案内 ○予算、決算、事業計画、事業報告、理事会の開催状況等の情報公開 ○賛助会員企業の魅力についてレポートし、情報公開（1社）</td> </tr> <tr> <td>メールマガジン、プラザだより</td> <td>○定期刊行物の発行・配信</td> </tr> </tbody> </table>	区 分	内 容	ホームページによる情報	○各種商談会、展示会、セミナー、補助金制度等の案内 ○予算、決算、事業計画、事業報告、理事会の開催状況等の情報公開 ○賛助会員企業の魅力についてレポートし、情報公開（1社）	メールマガジン、プラザだより	○定期刊行物の発行・配信																								
区 分	内 容																														
ホームページによる情報	○各種商談会、展示会、セミナー、補助金制度等の案内 ○予算、決算、事業計画、事業報告、理事会の開催状況等の情報公開 ○賛助会員企業の魅力についてレポートし、情報公開（1社）																														
メールマガジン、プラザだより	○定期刊行物の発行・配信																														